
NT-480 ユーザーマニュアル

2026 年 06 月 22 日

目次

1 システム設定	4
1.1 デフォルト設定を復元する	4
1.2 カスタマイズされた設定	4
2 デバイスの機能設定	4
2.1 照準ライト	5
2.2 補助光動作モード	5
2.3 補助光の強度	6
2.4 ブザー	6
3 トリガー設定	6
3.1 スキャンモード	7
3.2 同じバーコードを読み取る	8
3.3 デコード時間	9
3.4 睡眠時間	10
3.5 自動検知感度	11
3.6 デコードデータチェック	11
4 インターフェース設定	12
4.1 出力モード	12
4.2 USB キーボードポート	12
4.3 USB 仮想串口	12
4.4 シリアルポート	13
4.5 シリアルポートのボーレート	13
4.6 シリアルデータビット送信	14
4.7 シリアルポートパリティ文字	14
4.8 シリアルポートストップビット	14
5 キーボード設定	15
5.1 インターナショナルキーボード	15
5.2 QR キーボード出力	18
5.3 UTF8 QR キーボード出力	19
5.4 大文字と小文字の変換	20
5.5 Caps Lock	20
5.6 GS 文字変換	21
5.7 Function Key Mapping	22
6 データ編集	23
6.1 出力形式	23
6.2 バーコード情報	23
6.3 接頭語	25
6.4 サフィックス	38
6.5 バーコード識別コード	41
6.6 終端文字	42
7 バーコード設定	43
7.1 サポートコード体系	43
7.2 ユニバーサルコードスイッチ	44

7.3	1次元コードの設定	45
7.4	QRコードとコンポジットコードの設定	67
7.5	デコード長の設定	73
8	付録	79
8.1	10進数	79
8.2	ASCIIコード表	80
8.3	ファンクションキー	94



設定開始

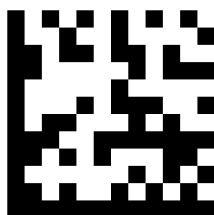
1 システム設定

重要

このページの設定は全て「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

1.1 デフォルト設定を復元する

コード読み取りデバイスのすべてのプロパティを工場出荷時の状態に復元します



デフォルト設定を復元する

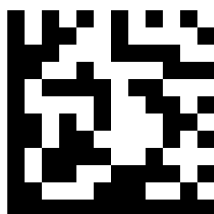
1.2 カスタマイズされた設定

カスタマイズした設定を保存する

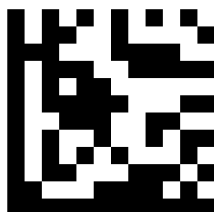
よく使う設定を保存します。

カスタマイズされた設定をロードする

保存されたカスタマイズ設定をロードします。



カスタマイズした設定を保存する



カスタマイズされた設定をロードする

2 デバイスの機能設定



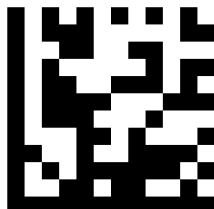


設定開始

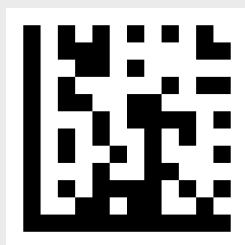
重要

このページの設定は全て「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

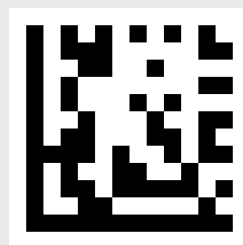
2.1 照準ライト



スキャン時に有効にする

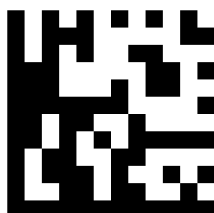


* 常に有効

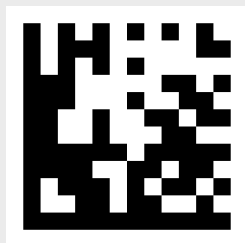


無効にする

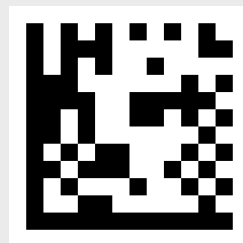
2.2 補助光動作モード



* スキャン時に有効になります



常に有効



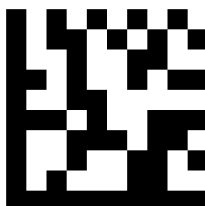
無効にする



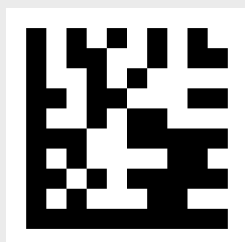


設定開始

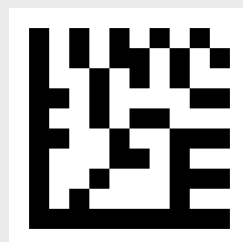
2.3 補助光の強度



* 高輝度

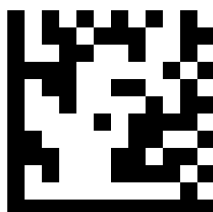


中レベルの明るさ

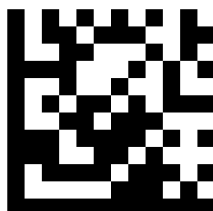


低輝度

2.4 ブザー



* 有効にする



無効にする

3 トリガー設定





設定開始

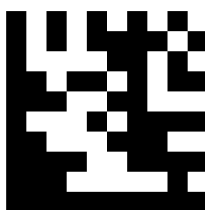
重要

このページの設定は全て「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

3.1 スキャンモード

トリガーされたレベル

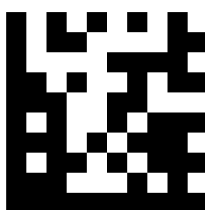
スキャンキーを押している間スキャンを行い、デコードが完了するか読み取り時間を超えると終了します。



* レベルトリガー

自動誘導

画像が変化したらスキャンを開始し、読み取り時間が経過すると終了します



自動誘導

連続スキャン

単一または複数のバーコードを連続的に読み取り (同じコード読み取り間隔設定を通じてデコードシーケンスを定義)、スキャンボタンを押して放してスキャンを開始または終了します。



連続スキャン





3.2 同じバーコードを読み取る

自動検知モード、連続スキャンモード、パルストリガモードで同じバーコード読み取り方法を設定できます。

注釈

デフォルトでは、500 ms の同じバーコードは繰り返し読み取られません。読み取り時間は 0~5000 ms に設定できます。0 はインターバル時間なしを意味します。

読み取りを制限する

制限時間内に同じバーコードを連続して読み取った場合、バーコードは無視されて出力されず、タイマーが再スタートします。

インターバル読み取り

一定間隔内で同じバーコードを連続して読み取った場合、そのバーコードは無視され出力されません。間隔を超えると再度出力されます。

同じバーコードを読み込まないでください

同じバーコードを繰り返し読み取ることはありません。

設定例：100 ミリ秒以内に繰り返し読み取った同じバーコードを出力しない

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「読み取り制限」設定コードをスキャンします。
3. 「読み取り時間」設定コードをスキャンします。
4. 10 進数 内の 1 設定コードをスキャンします。
5. 10 進数 内の 0 設定コードをスキャンします。
6. 10 進数 内の 0 設定コードをスキャンします。
7. 「セットアップの終了」をスキャンします。

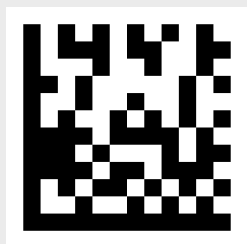
設定例：1 秒間隔で同じコードを読み込む

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「インターバル読み取り」設定コードを読み取ります。
3. 「読み取り時間」設定コードをスキャンします。
4. 10 進数 内の 1 設定コードをスキャンします。
5. 10 進数 内の 0 設定コードをスキャンします。
6. 10 進数 内の 0 設定コードをスキャンします。
7. 10 進数 内の 0 設定コードをスキャンします。
8. 「セットアップの終了」をスキャンします。

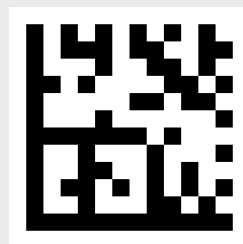




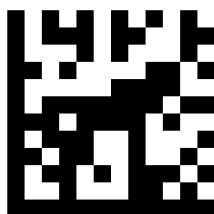
設定開始



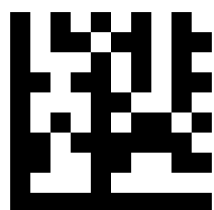
* 読み取りを制限する



インターバル読み取り



同じバーコードを読み込まないでください



読み取り時間 (ミリ秒)

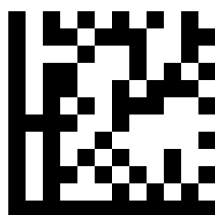
3.3 デコード時間

(この設定は連続スキャンモードではサポートされていません)

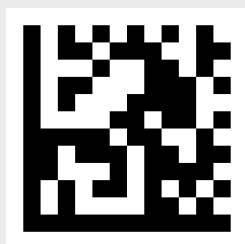




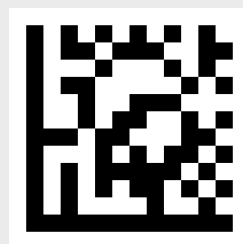
設定開始



*5 秒

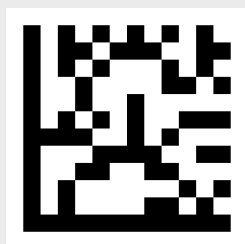


10 秒

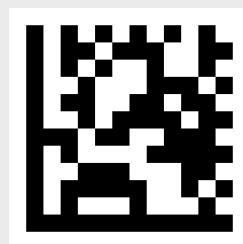


制限なし

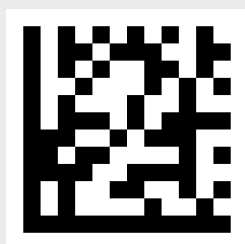
3.4 睡眠時間



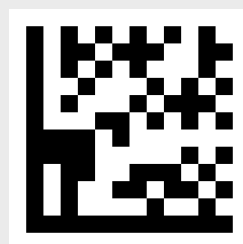
無効にする



1 秒



2 秒

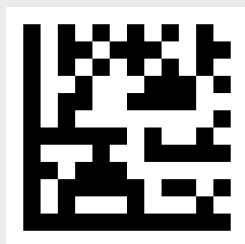


3 秒

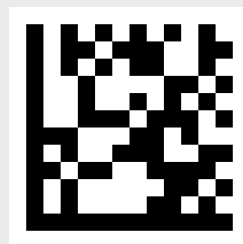




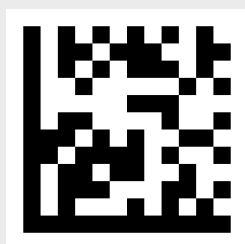
設定開始



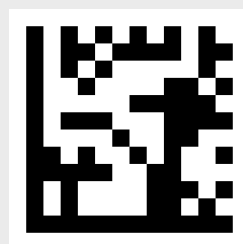
5 秒



7 秒

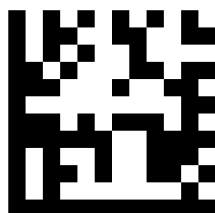


*10 秒

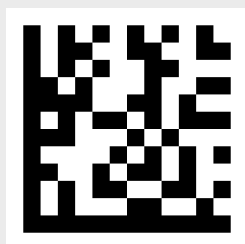


15 秒

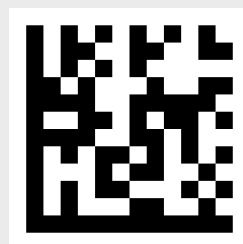
3.5 自動検知感度



感度が低い



* 中感度



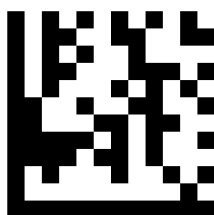
高感度

3.6 デコードデータチェック

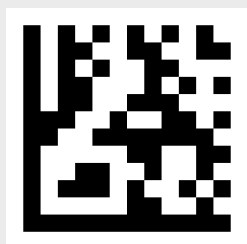




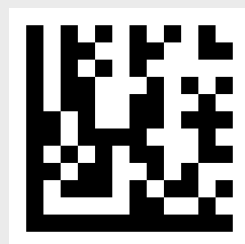
設定開始



* 無効にする



2 回読み込んで出力



3 回読み込んだら出力する

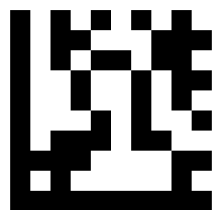
4 インターフェース設定

重要

このページの設定は全て「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

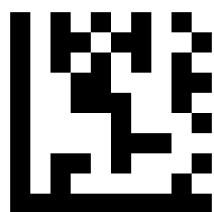
4.1 出力モード

4.2 USB キーボードポート



* USB キーボードポート出力

4.3 USB 仮想串口



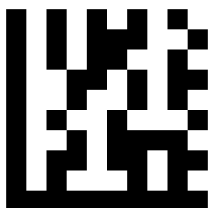
USB 仮想串口出力





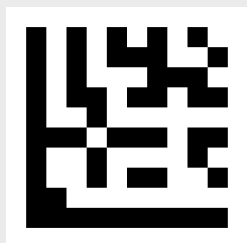
設定開始

4.4 シリアルポート

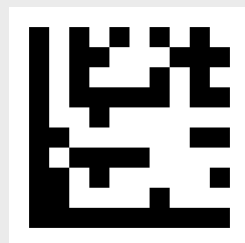


シリアルポート出力

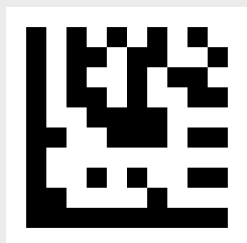
4.5 シリアルポートのボーレート



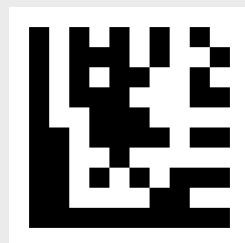
*9600



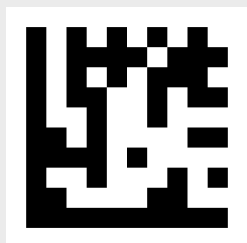
19200



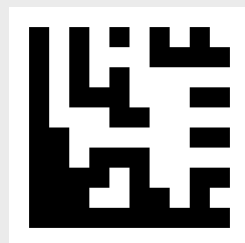
38400



57600



115200

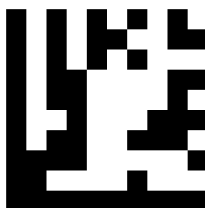


230400

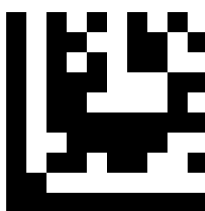




4.6 シリアルデータビット送信

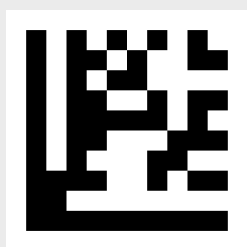


7 データビット

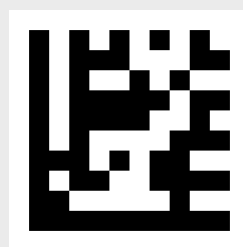


* 8 データビット

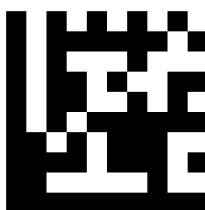
4.7 シリアルポートパリティ文字



* チェックサムなし



奇数パリティ



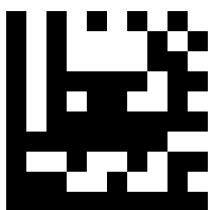
偶数パリティ

4.8 シリアルポートストップビット





設定開始



* ストップビット



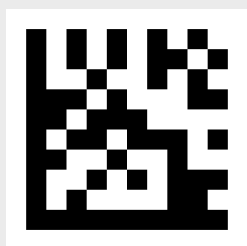
2つのストップビット

5 キーボード設定

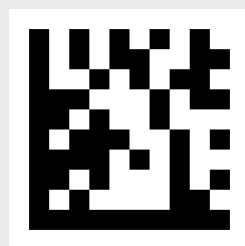
重要

このページの設定は全て「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

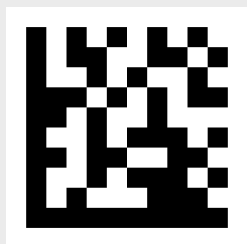
5.1 インターナショナルキーボード



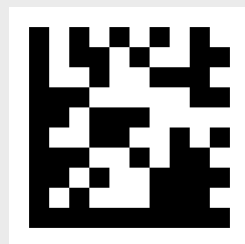
* アメリカ人



ベルギー



イギリス

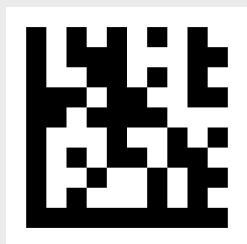


デンマーク

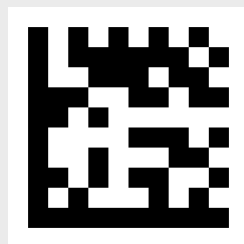




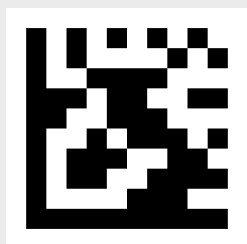
設定開始



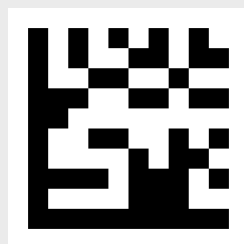
フランス



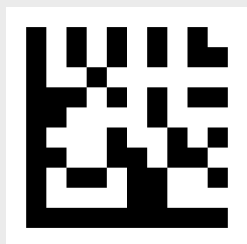
ドイツ



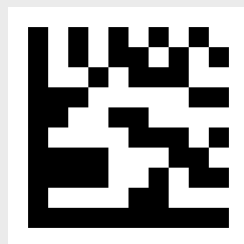
イタリア



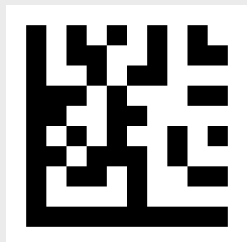
ノルウェー



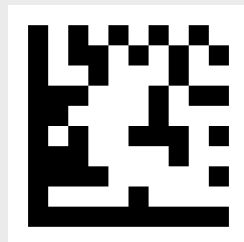
ポルトガル



スペイン



スウェーデン

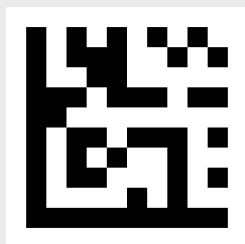


スイス

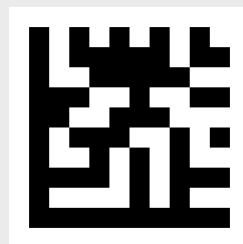




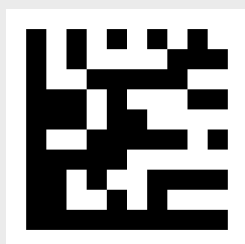
設定開始



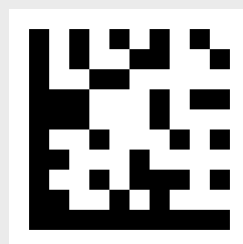
日本



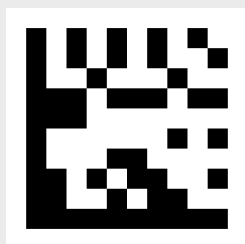
ハンガリー



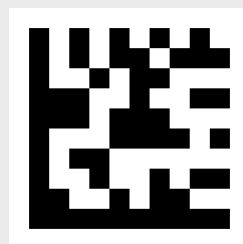
チェコ共和国



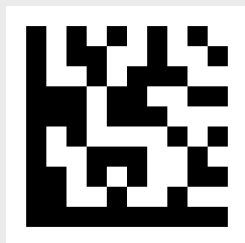
スロバキア



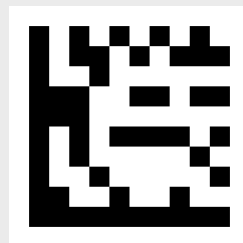
ルーマニア



クロアチア



ポーランド

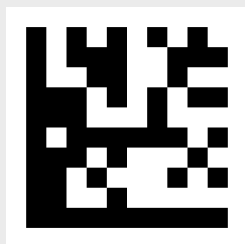


トルコ語 Q

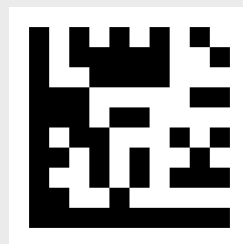




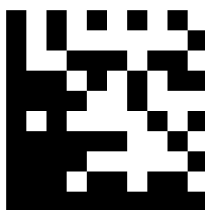
設定開始



ブラジル



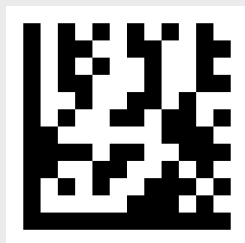
ロシア



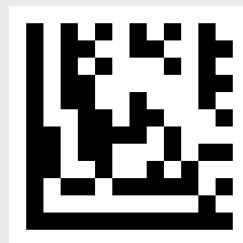
ブルガリア

5.2 QR キーボード出力

GB2312 簡体字中国語

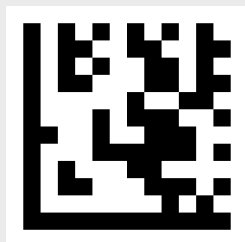


* メモ帳、エクセル

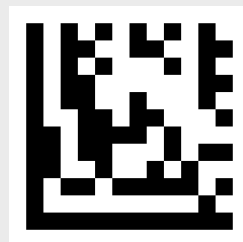


ワード出力

多言語ユニバーサル出力（プラグイン設定が必要）



UTF8 - 多言語ユニバーサル出力



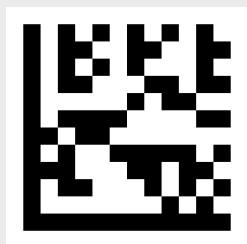
コードページ/ワード出力



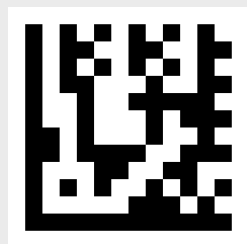


設定開始

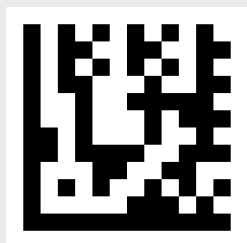
5.3 UTF8 QR キーボード出力



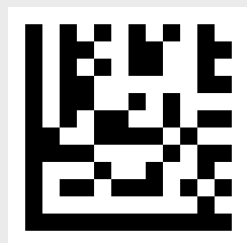
タイ



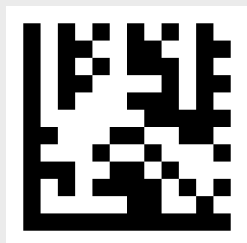
ロシア



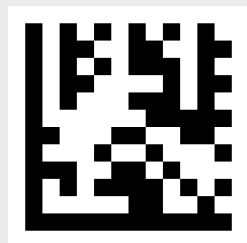
ブルガリア



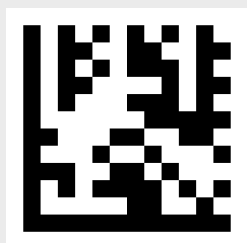
トルキエ



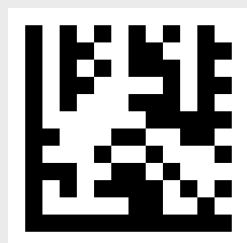
ブラジル



ドイツ



フランス

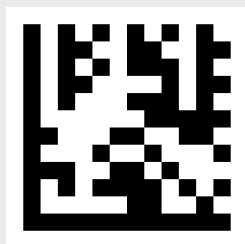


イタリア

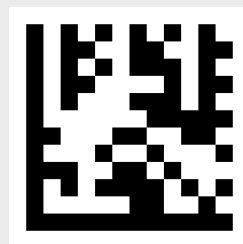




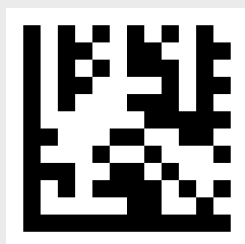
設定開始



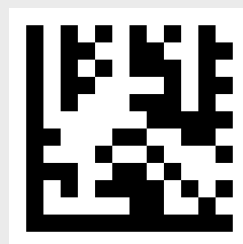
スペイン



ポルトガル

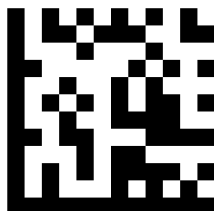


マレーシア

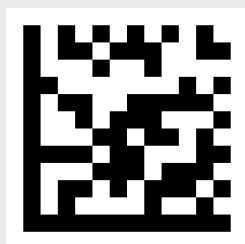


インドネシア

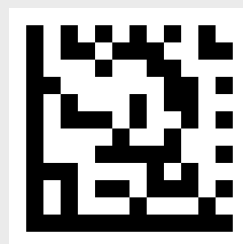
5.4 大文字と小文字の変換



* 無効にする



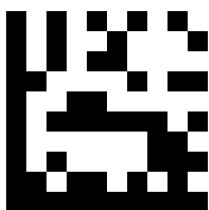
大文字に変更



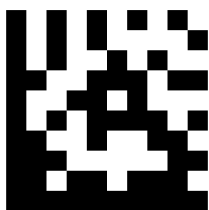
小文字に変更

5.5 Caps Lock





* Caps Lock を無効にする



Caps Lock を有効にする

5.6 GS 文字変換

キーボードモードの GS 文字を他の ASCII コードに変換します。

設定例：GS 文字を # に変換して出力

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「GS 文字変換」設定コードをスキャンします。
3. [ASCII コード表](#)内の # 設定コードをスキャンします。
4. 「セットアップの終了」をスキャンします。

設定例：GS 文字をキャリッジリターン出力に変換する

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「GS 文字変換」設定コードをスキャンします。
3. [ASCII コード表](#)内の Enter 設定コードをスキャンします。
4. 「セットアップの終了」をスキャンします。

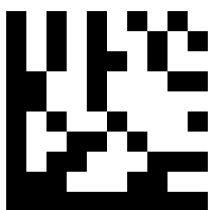
設定例：GS キャラクターのデフォルト値に戻す

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「GS 文字変換を無効にする」設定コードをスキャンします。
3. 「セットアップの終了」をスキャンします。

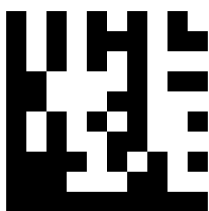




設定開始

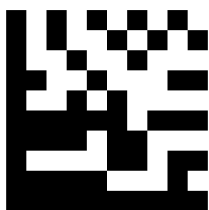


* GS 文字変換を無効にする

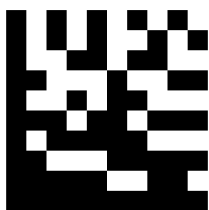


GS 文字を変換する

5.7 Function Key Mapping



無効にする



* 有効にする



* Ctrl Char モード





設定開始



Alt + Unicode モード

6 データ編集

重要

このページの設定は全て「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

6.1 出力形式

データ出力形式は次のとおりです

分野	長さ/説明
バーコード情報	4 bytes
接頭語	4 bytes
AIM ID	•
バーコードの内容	•
サフィックス	4 bytes
終端文字	1 byte

6.2 バーコード情報

重要

この処理での設定は「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

1. デフォルトの出力では、バーコード情報は出力されません。
2. バーコード情報の出力は、シリアルポートコマンドまたは設定コードのスキャンにより有効/無効を切り替えることができます。

警告

この関数はシリアルポートモードのみをサポートし、USB キーボードモードはサポートしません。

形式は次のように定義されます。



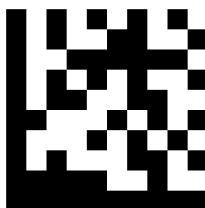


設定開始

分野	長さ/説明
スタートサイン	0x03 (1 byte)
バーコードコード	1 byte、16 進数
バーコードの長さ	2 bytes、範囲 0x0001 ~ 0xFFFF

バーコードのエンコードコードは次のとおりです。

コード	バーコードの種類
0x41	PDF417
0x42	Micro PDF417
0x43	Data Matrix
0x44	QR Code
0x45	Micro QR
0x46	Aztec
0x47	MaxiCode
0x61	UPC-A
0x62	UPC-E
0x63	EAN-8
0x64	EAN-13
0x65	Code 128
0x66	Code 39
0x67	Code 93
0x68	Code 32
0x69	Code 11
0x6A	Codabar
0x6B	Plessey
0x6C	MSI Plessey
0x6D	Interleaved 2 of 5
0x6E	IATA 2 of 5
0x6F	Matrix 2 of 5
0x70	Straight 2 of 5
0x71	Pharmacode
0x72	GS1 DataBar 14
0x73	GS1 DataBar Expanded
0x74	GS1 DataBar Limited
0x75	Composite Code-A
0x76	Composite Code-B
0x77	Composite Code-C



* 無効にする





開ける

6.3 接頭語

重要

この処理での設定は「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

バーコードデータの前に出力文字を追加します。最大 4 文字を設定できます。

i 設定例：すべてのバーコードデータの前に文字を追加

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「Set All Code Prefix」設定コードをスキャンします。
3. ASCII コード表内の a 設定コードをスキャンします。
4. 「セットアップの終了」をスキャンします。

i 設定例：プレフィックスを削除する

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「すべてのコードプレフィックスを無効にする」設定コードをスキャンします。
3. 「セットアップの終了」をスキャンします。

i 設定例：EAN-13 バーコードデータの前に &13 文字を追加

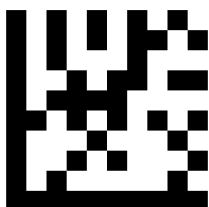
1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「EAN-13 プレフィックスを設定する」設定コードをスキャンします。
3. ASCII コード表内の & 設定コードをスキャンします。
4. ASCII コード表内の 1 設定コードをスキャンします。
5. ASCII コード表内の 3 設定コードをスキャンします。
6. 「セットアップの終了」をスキャンします。



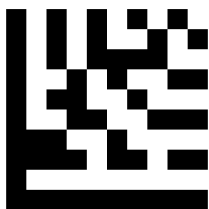


i 設定例: EAN-13 プレフィックスを削除する

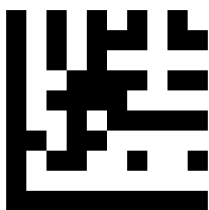
1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「EAN-13 プレフィックスを無効にする」設定コードをスキャンします。
3. 「セットアップの終了」をスキャンします。



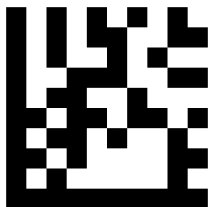
* すべてのコード接頭辞を無効にする



すべてのコードプレフィックスを設定する



UPC-A プレフィックスを設定します

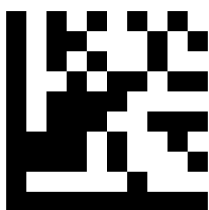


UPC-A プレフィックスを無効にする

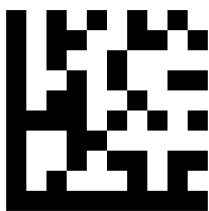




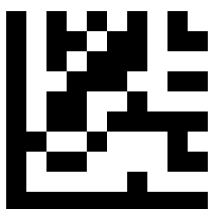
設定開始



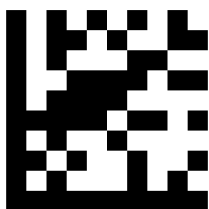
UPC-E プレフィックスを設定します



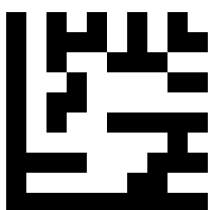
UPC-E プレフィックスを無効にする



EAN-8 プレフィックスを設定します



EAN-8 プレフィックスを無効にする

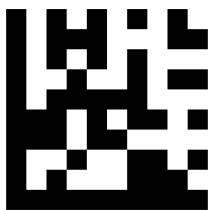


EAN-13 プレフィックスを設定します

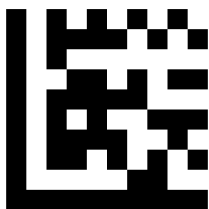




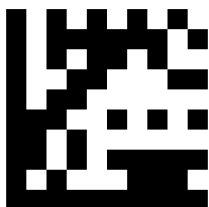
設定開始



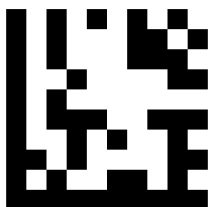
EAN-13 プレフィックスを無効にする



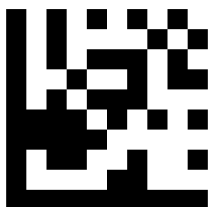
Code 128 プレフィックスを設定します



Code 128 プレフィックスを無効にする



Code 39 プレフィックスを設定します

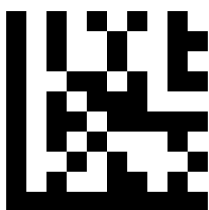


Code 39 プレフィックスを無効にする

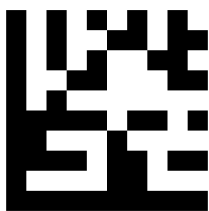




設定開始



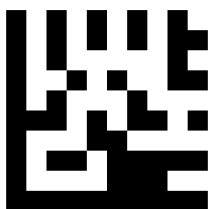
Code 93 プレフィックスを設定する



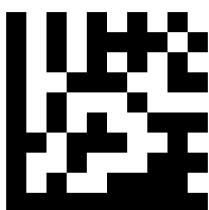
Code 93 プレフィックスを無効にする



Code 32 プレフィックスを設定する



Code 32 プレフィックスを無効にする

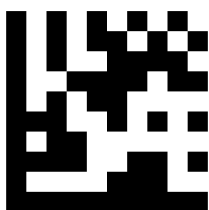


Code 11 プレフィックスを設定する

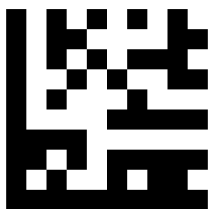




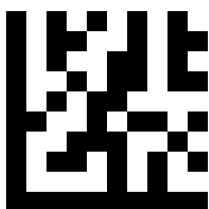
設定開始



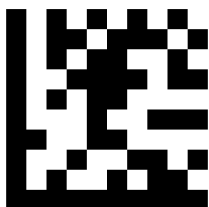
Code 11 プレフィックスを無効にする



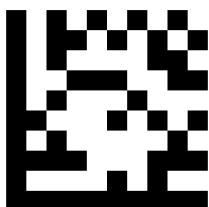
Codabar プレフィックスを設定する



Codabar プレフィックスを無効にする



Plessey プレフィックスを設定する

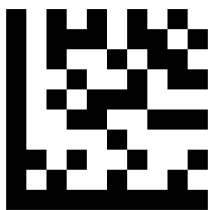


Plessey プレフィックスを無効にする

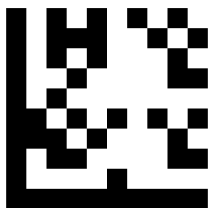




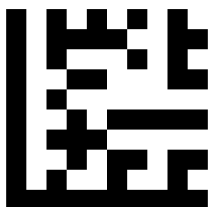
設定開始



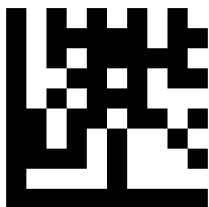
MSI Plessey プレフィックスを設定する



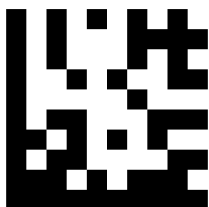
MSI Plessey プレフィックスを無効にする



Interleaved 2 of 5 プレフィックスを設定する



Interleaved 2 of 5 プレフィックスを無効にする

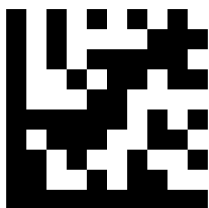


IATA 2 of 5 プレフィックスを設定します

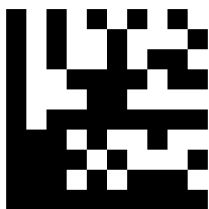




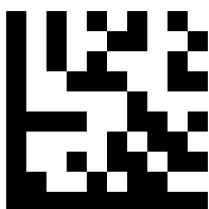
設定開始



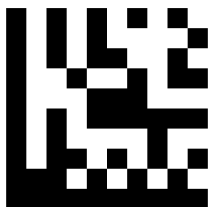
IATA 2 of 5 プレフィックスを無効にする



マトリックス 2/5 プレフィックスを設定します



Matrix 2 of 5 プレフィックスを無効にする



ストレート 2/5 プレフィックスを設定します

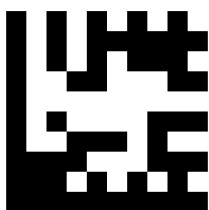


Straight 2 of 5 プレフィックスを無効にする

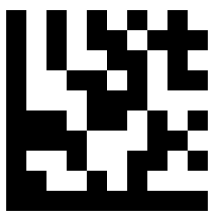




設定開始



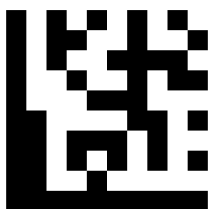
ファーマコードのプレフィックスを設定する



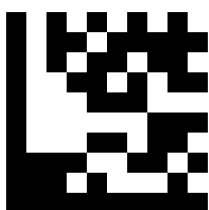
ファーマコードプレフィックスを無効にする



GS1 DataBar 14 プレフィックスを設定します



GS1 DataBar 14 プレフィックスを無効にする

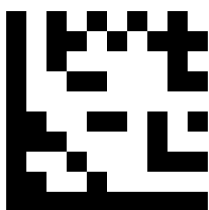


GS1 DataBar 拡張プレフィックスを設定します

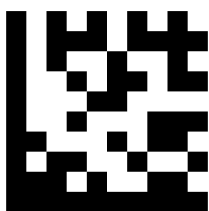




設定開始



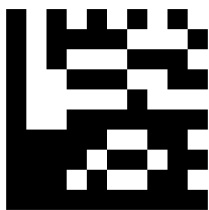
GS1 DataBar 拡張プレフィックスを無効にする



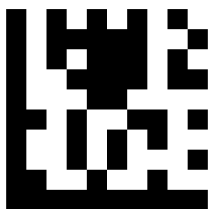
GS1 DataBar Limited プレフィックスを設定します



GS1 DataBar Limited プレフィックスを無効にする



複合コード A プレフィックスを設定する

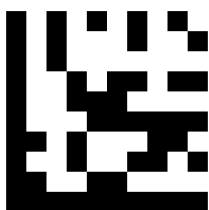


複合コード A プレフィックスを無効にする

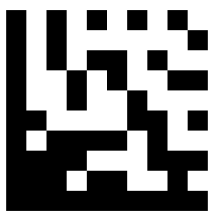




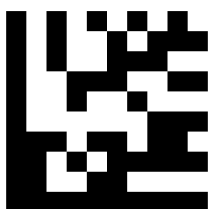
設定開始



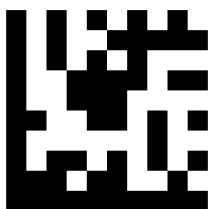
複合コード B プレフィックスを設定する



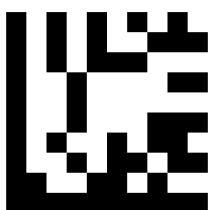
複合コード B プレフィックスを無効にする



複合コード C プレフィックスを設定する



複合コード C プレフィックスを無効にする

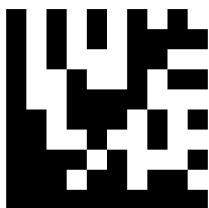


PDF417 プレフィックスを設定します

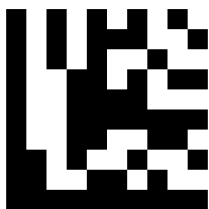




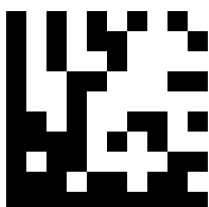
設定開始



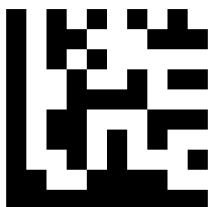
PDF417 プレフィックスを無効にする



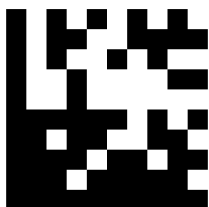
マイクロ PDF417 プレフィックスを設定します



マイクロ PDF417 プレフィックスを無効にする



Data Matrix プレフィックスを設定します

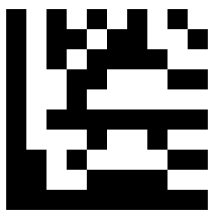


Data Matrix プレフィックスを無効にする

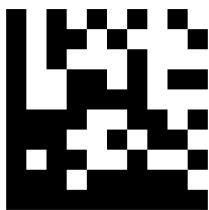




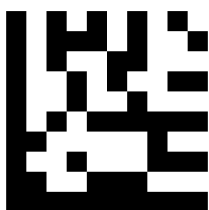
設定開始



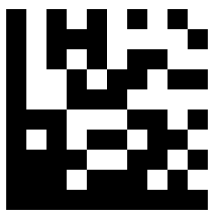
QR Code プレフィックスを設定します



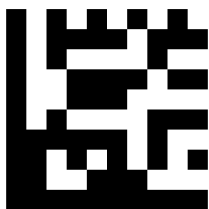
QR Code プレフィックスを無効にする



マイクロ QR プレフィックスを設定する

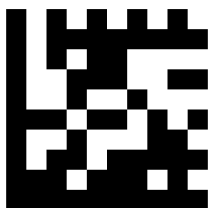


マイクロ QR プレフィックスを無効にする

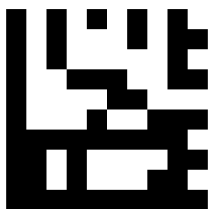


アステカのプレフィックスを設定する

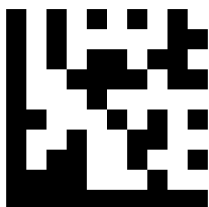




アステカのプレフィックスを無効にする



MaxiCode プレフィックスを設定する



MaxiCode プレフィックスを無効にする

6.4 サフィックス

バーコードデータの後に出力文字を追加し、最大 4 文字まで設定可能です。

設定例：全てのバーコードデータの後に文字を追加

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「Set All Code Suffix」設定コードをスキャンします。
3. [ASCII コード表](#)内の a 設定コードをスキャンします。
4. 「セットアップの終了」をスキャンします。

設定例：サフィックスを削除する

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「すべてのコードサフィックスを無効にする」設定コードをスキャンします。
3. 「セットアップの終了」をスキャンします。



**i 設定例: EAN-13 バーコードデータの後に &13 文字を追加**

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「Set EAN-13 suffix」設定コードをスキャンします。
3. ASCII コード表内の & 設定コードをスキャンします。
4. ASCII コード表内の 1 設定コードをスキャンします。
5. ASCII コード表内の 3 設定コードをスキャンします。
6. 「セットアップの終了」をスキャンします。

i 設定例: EAN-13 サフィックスを削除する

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. 「EAN-13 サフィックスを無効にする」設定コードをスキャンします。
3. 「セットアップの終了」をスキャンします。

i 注釈

ソース文書のこのセクションには、抽出できるサフィックス設定コードの図が記載されていません。サフィックス設定項目は以下に保持され、設定コード画面完成後に設定コード項目に戻ります。

適用可能なコーディングシステム	設定項目	無効なアイテム
すべてのコード	すべてのコードサフィックスを設定する	* すべてのコード接尾辞を無効にする
UPC-A	UPC-A サフィックスを設定します	UPC-A サフィックスを無効にする
UPC-E	UPC-E サフィックスを設定します	UPC-E サフィックスを無効にする
EAN-8	EAN-8 サフィックスを設定します	EAN-8 サフィックスを無効にする
EAN-13	EAN-13 サフィックスを設定します	EAN-13 サフィックスを無効にする
Code 128	Code 128 サフィックスを設定します	Code 128 サフィックスを無効にする
Code 39	Code 39 サフィックスを設定します	Code 39 サフィックスを無効にする
Code 93	Code 93 サフィックスを設定する	Code 93 サフィックスを無効にする
Code 32	Code 32 サフィックスを設定する	Code 32 サフィックスを無効にする

次のページに続く





表 2 - 前のページからの続き

適用可能なコーディングシステム	設定項目	無効なアイテム
Code 11	コード 11 サフィックスを設定する	Code 11 サフィックスを無効にする
Codabar	Codabar サフィックスを設定する	Codabar サフィックスを無効にする
Plessey	Plessey サフィックスを設定する	Plessey サフィックスを無効にする
MSI Plessey	MSI Plessey サフィックスを設定する	MSI Plessey サフィックスを無効にする
Interleaved 2 of 5	Interleaved 2 of 5 サフィックスを設定する	Interleaved 2 of 5 サフィックスを無効にする
IATA 2 of 5	IATA 2 of 5 サフィックスを設定します	IATA 2 of 5 サフィックスを無効にする
Matrix 2 of 5	マトリックス 2/5 のサフィックスを設定します	マトリックス 2/5 サフィックスを無効にする
Straight 2 of 5	セットストレート 2/5 サフィックス	Straight 2 of 5 サフィックスを無効にする
Pharmacode	ファーマコードサフィックスを設定する	ファーマコードサフィックスを無効にする
GS1 DataBar 14	GS1 DataBar 14 サフィックスを設定します	GS1 DataBar 14 サフィックスを無効にする
GS1 DataBar Expanded	GS1 DataBar 拡張サフィックスを設定します	GS1 DataBar 拡張サフィックスを無効にする
GS1 DataBar Limited	GS1 DataBar Limited サフィックスを設定します	GS1 DataBar Limited サフィックスを無効にする
Composite Code A	複合コード A サフィックスを設定する	複合コード A サフィックスを無効にする
Composite Code B	複合コード B サフィックスを設定する	複合コード B サフィックスを無効にする
Composite Code C	複合コード C サフィックスを設定する	複合コード C サフィックスを無効にする
PDF417	PDF417 サフィックスを設定します	PDF417 サフィックスを無効にする
Micro PDF417	マイクロ PDF417 サフィックスを設定する	マイクロ PDF417 サフィックスを無効にする
Data Matrix	Data Matrix サフィックスを設定します	Data Matrix サフィックスを無効にする
QR Code	QR Code サフィックスを設定します	QR Code サフィックスを無効にする
Micro QR	マイクロ QR サフィックスを設定する	Micro QR サフィックスを無効にする
Aztec	アステカのサフィックスを設定する	アステカのサフィックスを無効にする
MaxiCode	MaxiCode サフィックスを設定する	MaxiCode サフィックスを無効にする





設定開始

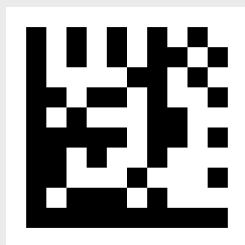
6.5 バーコード識別コード

重要

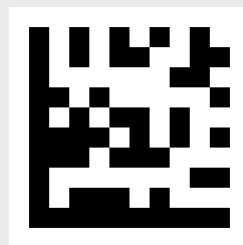
この処理での設定は「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。



* バーコード識別コードを無効にする



AIM バーコード識別を有効にする



NETUM バーコード識別を有効にする

バーコード識別コード表

Symbology	NETUM	AIM
UPC-A	A	E
UPC-E	E	E
EAN-8	FF	E
EAN-13	F	E
Code 128	K	C
Code 39	M	A
Code 93	L	G
Code 32	M	A
Code 11	O	H
Codabar	N	F
Plessey	P	P
MSI / Plessey	a	M
Interleaved 2 of 5	I	I
IATA 2 of 5	Z	R
Matrix 2 of 5	G	X
Straight 2 of 5	S	S
Pharmacode	H	X
GS1 DataBar 14	RS	e
GS1 DataBar Expanded	RX	e

次のページに続く





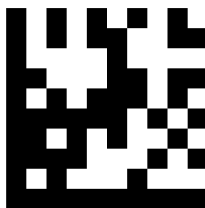
表 3 - 前のページからの続き

Symbology	NETUM	AIM
GS1 DataBar Limited	RL	e
Composite CC-A	m	e
Composite CC-B	n	e
Composite CC-C	i	e
PDF417	r	L
Micro PDF417	s	L
Data Matrix	t	d
QR Code	u	Q
Micro QR	j	Q
Aztec	e	Z
MaxiCode	v	U

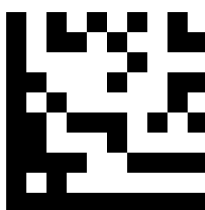
6.6 終端文字

重要

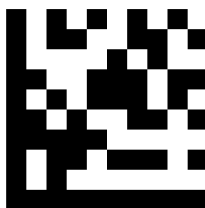
この処理での設定は「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。



なし

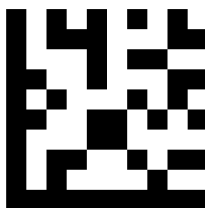


*/ CR と入力してください



CR / LF





TAB

7 バーコード設定

重要

このページの設定は全て「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で実行されます。

7.1 サポートコード体系

コーディングシステム	州
UPC-A	* 有効にする
UPC-E	* 有効にする
EAN-8	* 有効にする
EAN-13	* 有効にする
Code 128 / GS1-128	* 有効にする
Code 39	* 有効にする
Code 93	* 有効にする
Code 32	無効にする
Code 11	無効にする
Codabar	* 有効にする
Plessey	無効にする
MSI Plessey	* 有効にする
Interleaved 2 of 5	* 有効にする
IATA 2 of 5	無効にする
Matrix 2 of 5	無効にする
Straight 2 of 5	無効にする
Pharmacode	無効にする
GS1 DataBar 14	* 有効にする
GS1 DataBar 14 Stacked	無効にする
GS1 DataBar Expanded	* 有効にする
GS1 DataBar Expanded Stacked	無効にする
GS1 DataBar Limited	* 有効にする
Composite Code-A	無効にする
Composite Code-B	無効にする
Composite Code-C	無効にする
PDF417	* 有効にする
MicroPDF417	* 有効にする
Data Matrix	* 有効にする
QR Code	* 有効にする

次のページに続く





設定開始

表 4 - 前のページからの続き

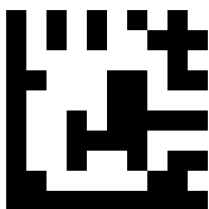
コーディングシステム	州
Micro QR	* 有効にする
Aztec	無効にする
MaxiCode	無効にする

7.2 ユニバーサルコードスイッチ

重要

このグループの全ての設定は「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で行います。

すべてのバーコードを開く



すべてのバーコードを開く

1D コードのみを有効にする



1D コードのみを有効にする

QR コードのみを有効にする



QR コードのみを有効にする





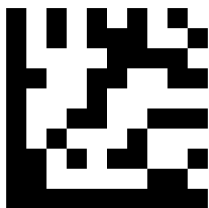
設定開始

7.3 1次元コードの設定

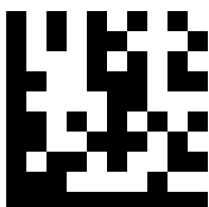
重要

このグループの全ての設定は「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で行います。

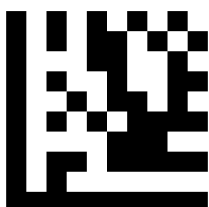
UPC-A



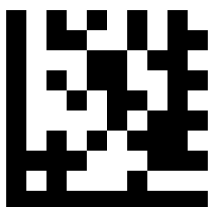
* UPC-A を有効にする



UPC-A を無効にする



* 最初のビットを転送

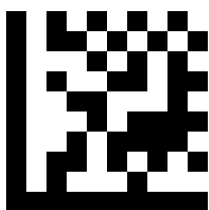


最初のビットを転送しない

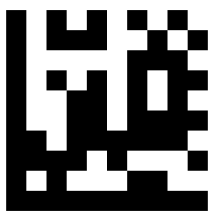




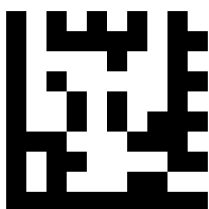
設定開始



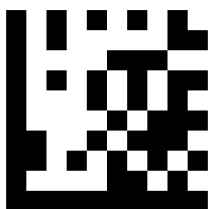
* チェックコードを有効にする



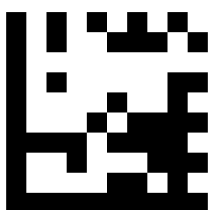
チェックサムを無効にする



EAN-13 変換を有効にする



* EAN-13 変換を無効にする

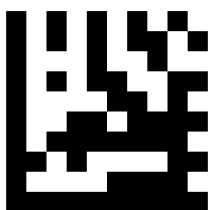


UPC-A 2/5 桁の追加コードを有効にする

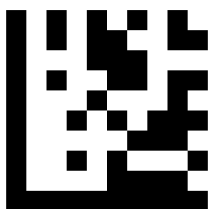




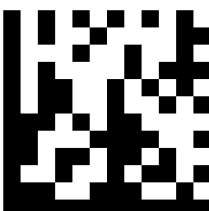
設定開始



* UPC-A 2/5 桁の追加コードを無効にする

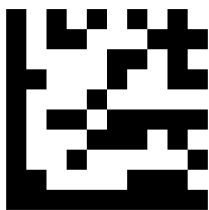


読み取り専用 UPC-A 2/5 桁の追加コード

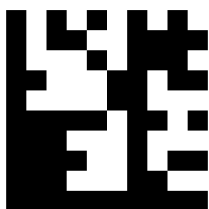


* UPC-A および UPC-A 2/5 桁の追加コードを読み取ります

UPC-E



* UPC-E を有効にする

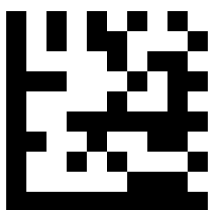


UPC-A を無効にする

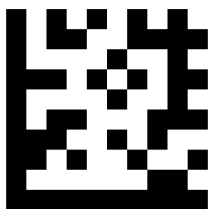




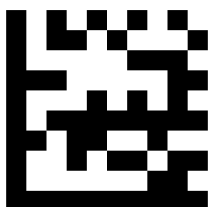
設定開始



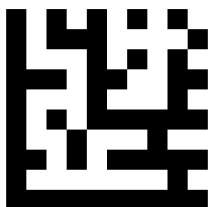
* 最初のビットを転送



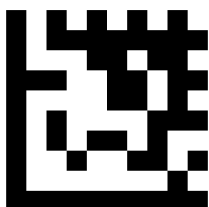
最初のビットを転送しない



* チェックコードを有効にする



チェックサムを無効にする

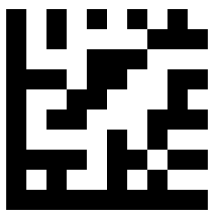


UPC-A 変換を有効にする

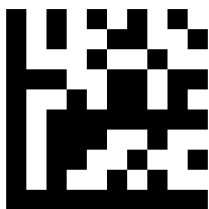




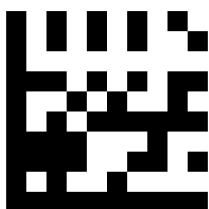
設定開始



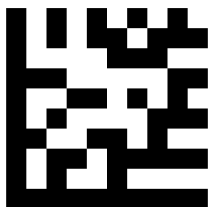
* UPC-A 変換を無効にする



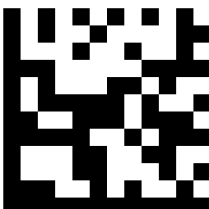
UPC-E 2/5 桁の追加コードを有効にする



* UPC-E 2/5 桁の追加コードを無効にする



読み取り専用 UPC-E 2/5 桁の追加コード



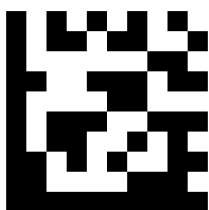
* UPC-E および UPC-E 2/5 桁の追加コードを読み取ります

EAN-8

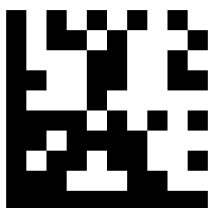




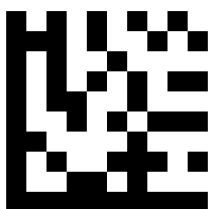
設定開始



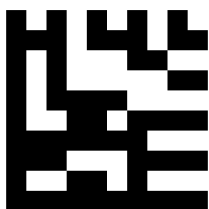
* EAN-8 を有効にする



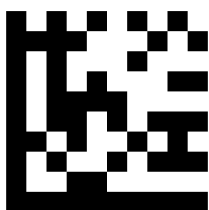
EAN-8 を無効にする



* 送信チェックデジット



チェックデジットが送信されませんでした

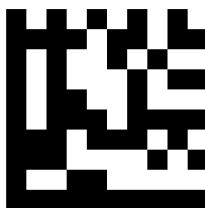


EAN-13 変換を有効にする

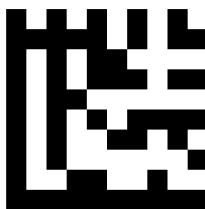




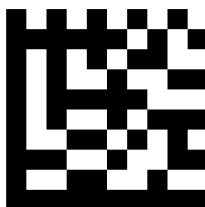
設定開始



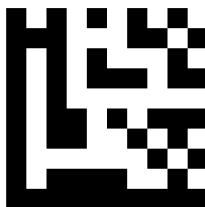
* EAN-13 変換を無効にする



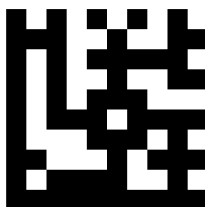
EAN-8 2/5 桁の追加コードを有効にする



* EAN-8 2/5 桁の追加コードを無効にする



読み取り専用 EAN-8 2/5 桁の追加コード



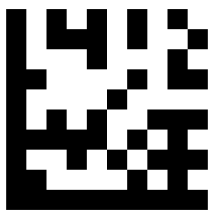
* EAN-8 および EAN-8 2/5 桁の追加コードを読み取ります

EAN-13

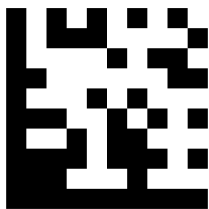




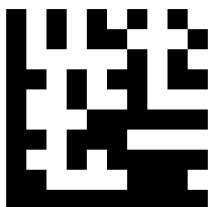
設定開始



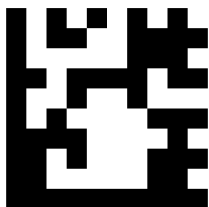
* EAN-13 を有効にする



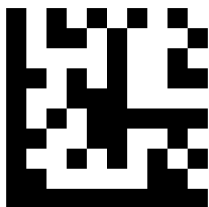
EAN-13 を無効にする



* 送信チェックデジット



チェックデジットが送信されませんでした

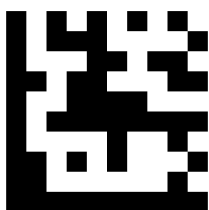


ISBN 翻訳を有効にする

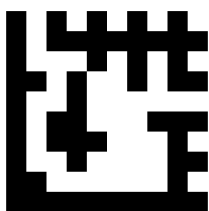




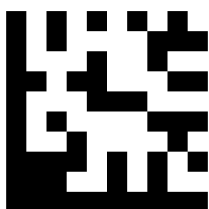
設定開始



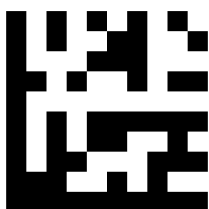
* ISBN 変換を無効にする



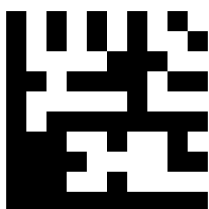
ISSN 翻訳を有効にする



* ISSN 変換を無効にする



EAN-13 2/5 桁の追加コードを有効にする

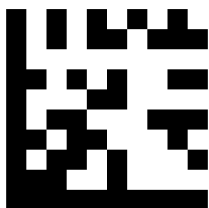


* EAN-13 2/5 桁の追加コードを無効にする





設定開始

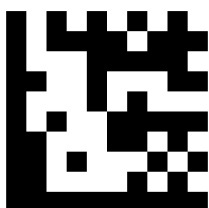


読み取り専用 EAN-13 2/5 桁の追加コード

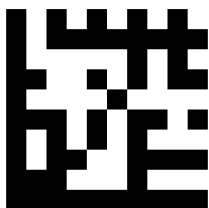


* EAN-13 および EAN-13 2/5 桁の追加コードを読み取ります

Code 128 / GS1-128

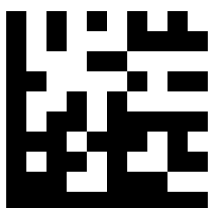


* Code 128 / GS1-128 を有効にする



Code 128 / GS1-128 を無効にする

Code 39

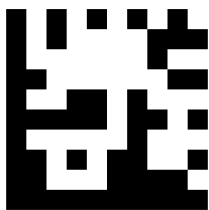


* Code 39 を有効にする

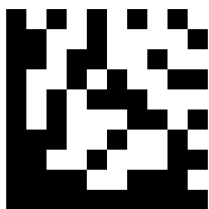




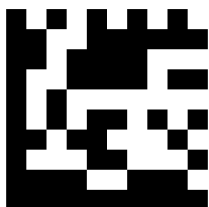
設定開始



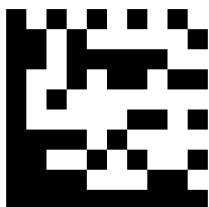
Code 39 を無効にする



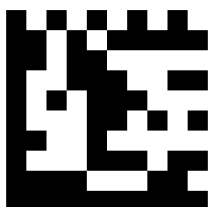
Code 39 Full ASCII 機能を有効にする



* Code 39 Full ASCII 機能を無効にする



送信開始/終了文字



* 開始/終了文字を送信しない

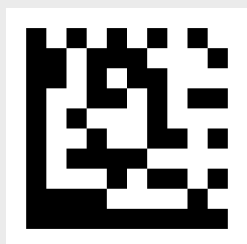




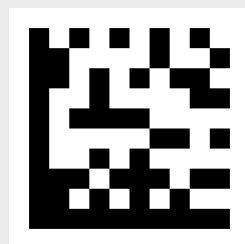
設定開始



* 検証なし

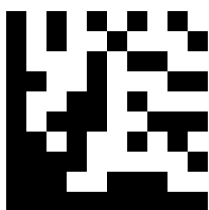


確認して送信する

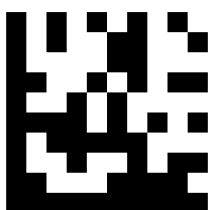


認証が送信されない

Code 93

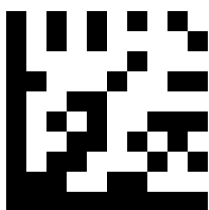


コード 93 を有効にする



* コード 93 を無効にする

Code 32

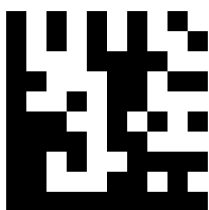


コード 32 を有効にする



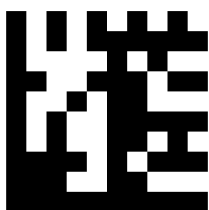


設定開始

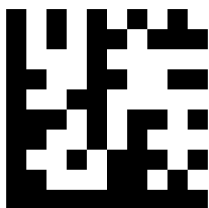


* コード 32 を無効にする

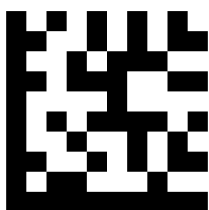
Code 11



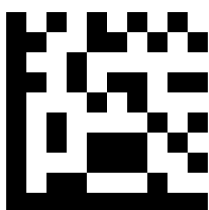
コード 11 を有効にする



* コード 11 を無効にする



* 送信チェックデジット



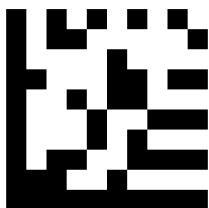
チェックデジットが送信されませんでした



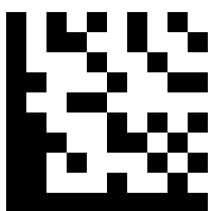


設定開始

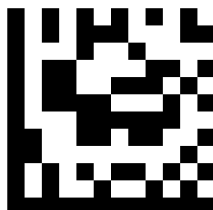
Codabar



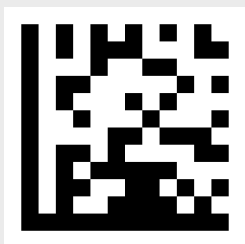
* Codabar を有効にする



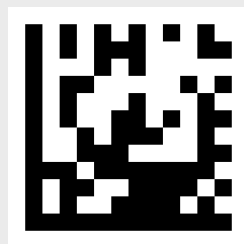
Codabar を無効にする



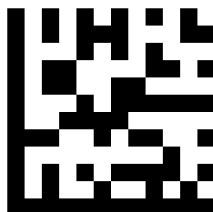
* 検証なし



確認して送信する



認証が送信されない

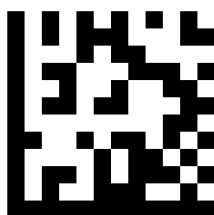


送信開始/終了文字



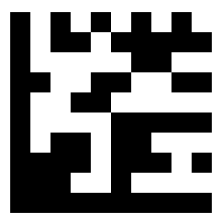


設定開始

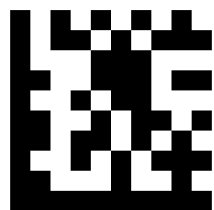


* 開始/終了文字を送信しない

Plessey

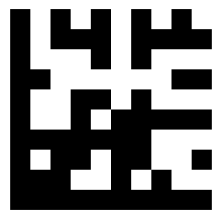


プレッシーを有効にする

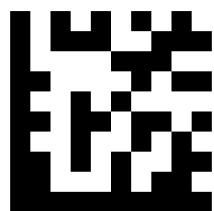


* Plessey を無効にする

MSI Plessey



* MSI Plessey を有効にする

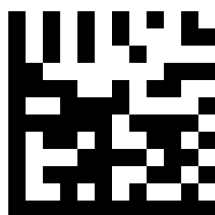


MSI Plessey を無効にする

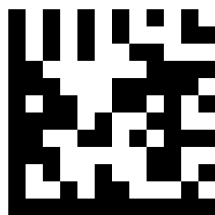




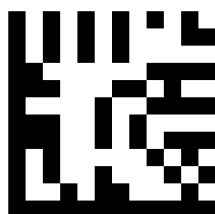
設定開始



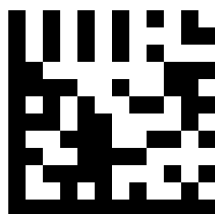
検証なし



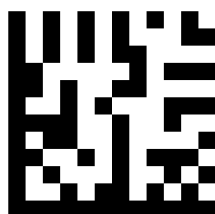
* Mod 10 チェックサム



Mod 10/10 の検証



Mod 11/10 の検証

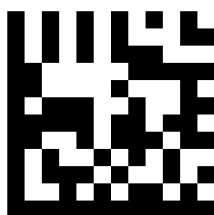


* 送信チェックデジット



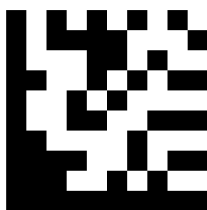


設定開始

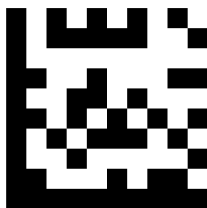


チェックデジットが送信されませんでした

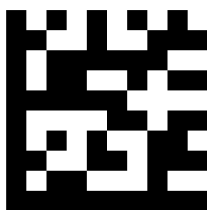
Interleaved 2 of 5



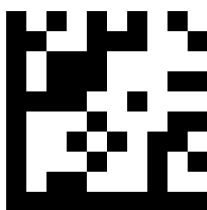
* Interleaved 2 of 5 を有効にする



Interleaved 2 of 5 を無効にする



* 検証なし



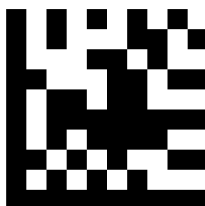
確認して送信する



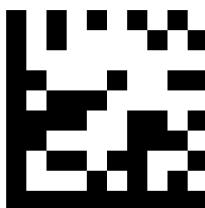


設定開始

IATA 2 of 5

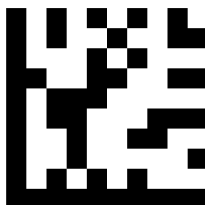


IATA 2/5 を有効にする

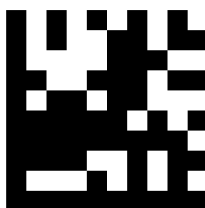


* IATA 2/5 を無効にする

Matrix 2 of 5



マトリックス 2/5 を有効にする



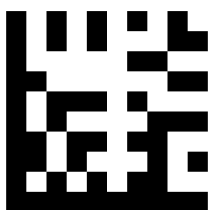
* マトリックス 2/5 を無効にする

Straight 2 of 5

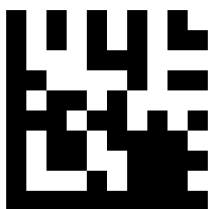




設定開始

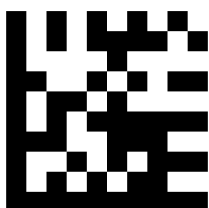


ストレート 2/5 を有効にする

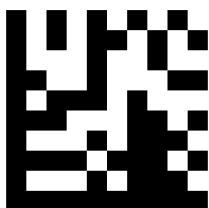


* ストレート 2/5 を無効にする

Pharmacode

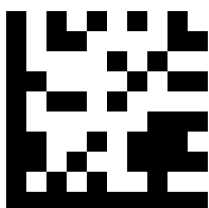


ファーマコードを有効にする



* ファーマコードを無効にする

GS1 DataBar 14

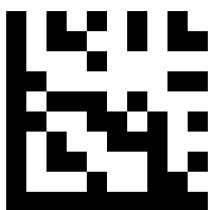


* GS1 データバー 14 を有効にする

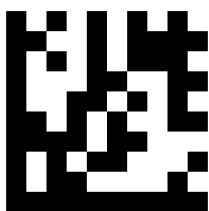




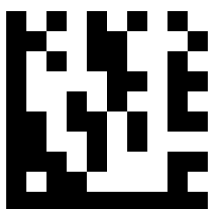
設定開始



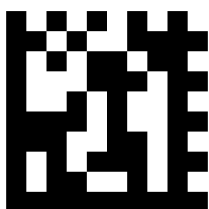
GS1 データバー 14 を無効にする



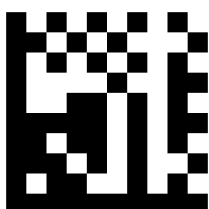
GS1 DataBar 14 スタックを有効にする



* GS1 DataBar 14 スタックを無効にする



* AI (01) 文字を出力します



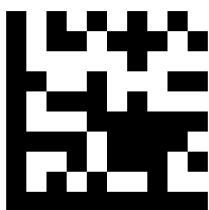
AI(01) 文字は出力されません

GS1 DataBar Expanded

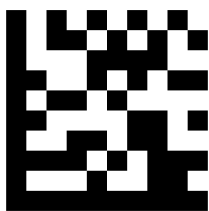




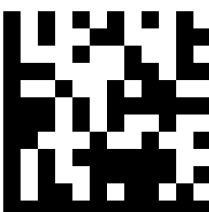
設定開始



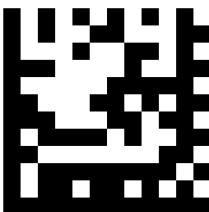
* GS1 データバーの展開を有効にする



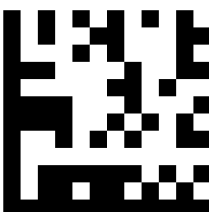
GS1 データバー展開を無効にする



GS1 DataBar を有効にする拡張スタック



* GS1 DataBar 拡張スタックを無効にする

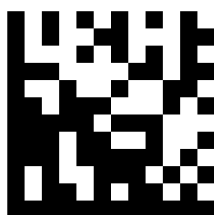


* AI (01) 文字を出力します



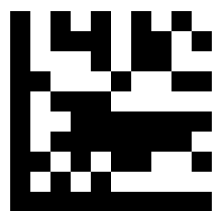


設定開始

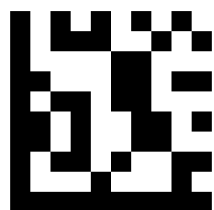


AI(01) 文字は出力されません

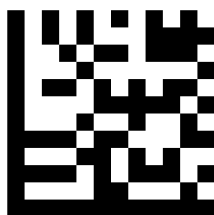
GS1 DataBar Limited



* GS1 DataBar 限定を有効にする



GS1 DataBar 限定を無効にする



* AI (01) 文字を出力します



AI(01) 文字は出力されません





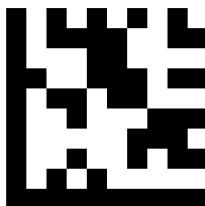
設定開始

7.4 QRコードとコンポジットコードの設定

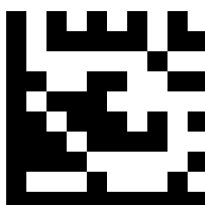
重要

このグループの全ての設定は「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で行います。

Composite Code-A

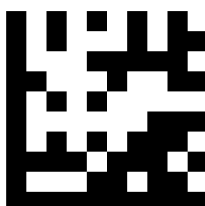


複合コード A を有効にする

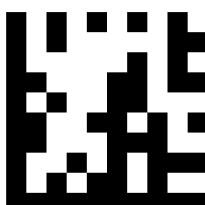


* 複合コード A を無効にする

Composite Code-B



複合コード-B を有効にする

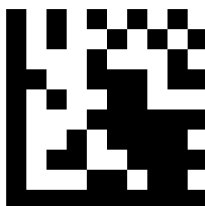


* 複合コード B を無効にする

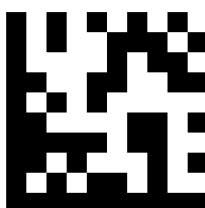




Composite Code-C



複合コード C を有効にする



* 複合コード C を無効にする

PDF417



* PDF417 を有効にする



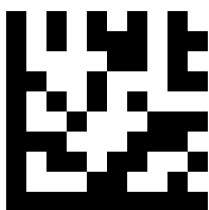
PDF417 を無効にする

Micro PDF417

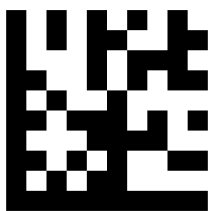




設定開始

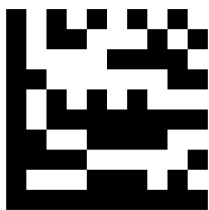


* MicroPDF417 を有効にする

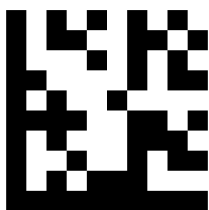


マイクロ PDF417 を無効にする

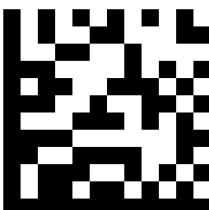
Data Matrix



* Data Matrix を有効にする



Data Matrix を無効にする

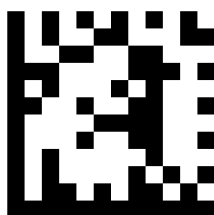


* 画像のデコードを有効にする

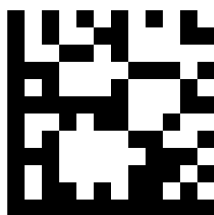




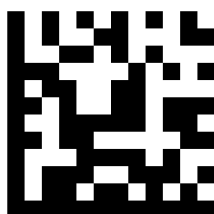
設定開始



画像デコードを無効にする

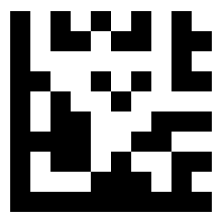


* 長方形 Data Matrix を有効にする

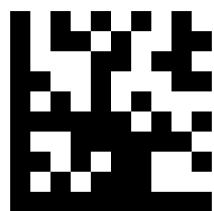


長方形 Data Matrix を無効にする

QR Code



* QR Code を有効にする

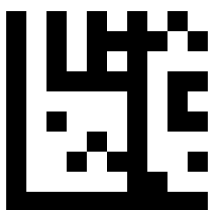


QR Code を無効にする

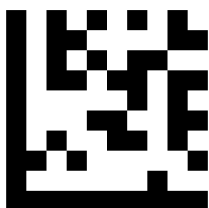




設定開始

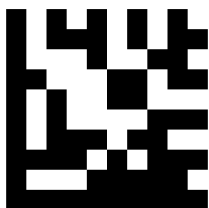


* 画像のデコードを有効にする

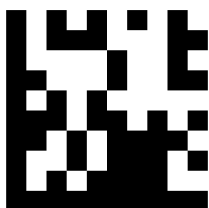


画像デコードを無効にする

Micro QR

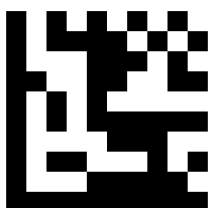


* マイクロ QR を有効にする



マイクロ QR を無効にする

Aztec

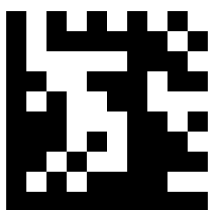


アステカを有効にする

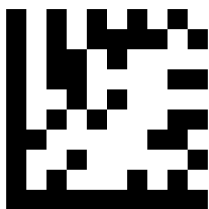




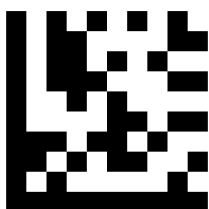
設定開始



* アステカを無効にする

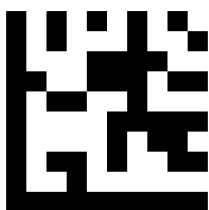


* 画像のデコードを有効にする

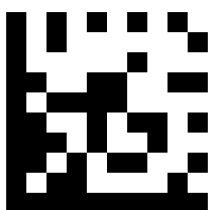


画像デコードを無効にする

MaxiCode



マキシコードを有効にする



* MaxiCode を無効にする





7.5 デコード長の設定

重要

このグループの全ての設定は「設定開始 → 機能設定コード → 設定終了」で行います。

次の設定は、各コードシステムの読み取り可能な長さを制限するために使用されます。この例では、Code 128 を例にしています。

単一の長さに制限する

単一長のバーコードの読み取りを制限します。たとえば、14 文字の長さのバーコードのみを読み取るように Code 128 を設定します。

設定例

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. Code 128 の「単一長に制限」設定コードをスキャンします。
3. ASCII コード表内の 1 設定コードをスキャンします。
4. ASCII コード表内の 4 設定コードをスキャンします。
5. 「セットアップの終了」をスキャンします。

2つの異なる長さに制限する

長さの異なる 2 つのバーコードの読み取りを制限します。たとえば、2 文字と 14 文字の長さのバーコードを読み取るように Code 128 を設定します。

設定例

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. Code 128 の「2 つの異なる長さを制限する」設定コードをスキャンします。
3. ASCII コード表内の 0 設定コードをスキャンします。
4. ASCII コード表内の 2 設定コードをスキャンします。
5. ASCII コード表内の 1 設定コードをスキャンします。
6. ASCII コード表内の 4 設定コードをスキャンします。
7. 「セットアップの終了」をスキャンします。

長さの範囲を制限する

バーコードの読み取り長の範囲を制限します。たとえば、Code 128 の読み取り長の範囲を 08~14 文字に設定します。





設定開始

設定例

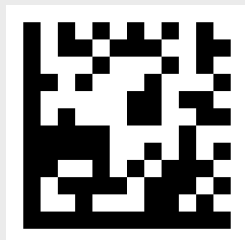
1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. Code 128 の「制限長範囲」設定コードをスキャンします。
3. ASCII コード表内の 0 設定コードをスキャンします。
4. ASCII コード表内の 8 設定コードをスキャンします。
5. ASCII コード表内の 1 設定コードをスキャンします。
6. ASCII コード表内の 4 設定コードをスキャンします。
7. 「セットアップの終了」をスキャンします。

任意の長さ

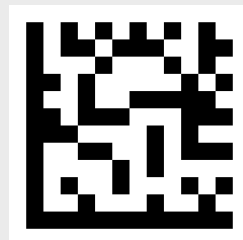
設定例

1. 「セットアップの開始」をスキャンします。
2. Code 128 の「任意の長さ」設定コードをスキャンします。
3. 「セットアップの終了」をスキャンします。

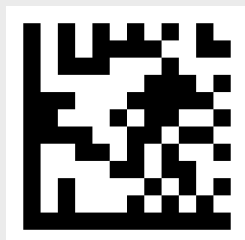
Code 128



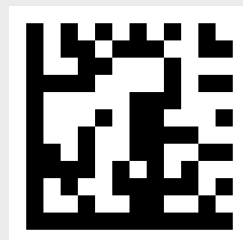
単一の長さに制限する



2つの異なる長さに制限する



長さの範囲を制限する



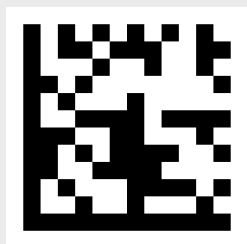
* 任意の長さ



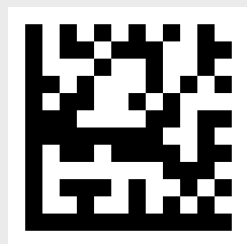


設定開始

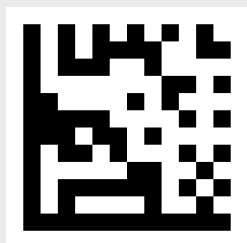
Code 39



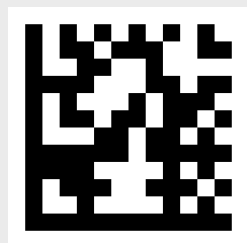
単一の長さに制限する



2つの異なる長さに制限する

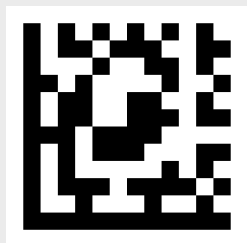


長さの範囲を制限する

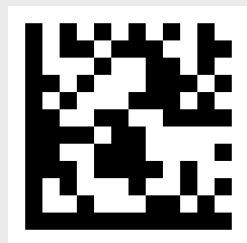


* 任意の長さ

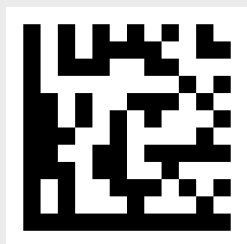
Code 93



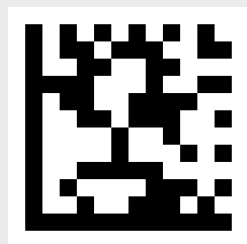
単一の長さに制限する



2つの異なる長さに制限する



長さの範囲を制限する



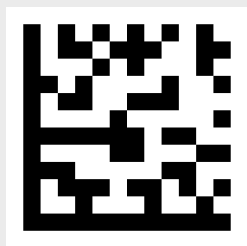
* 任意の長さ



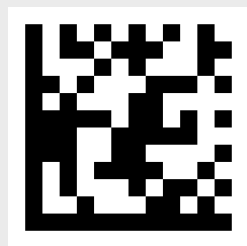


設定開始

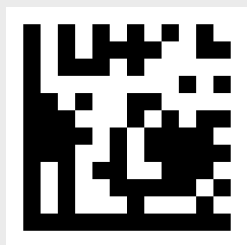
Codabar



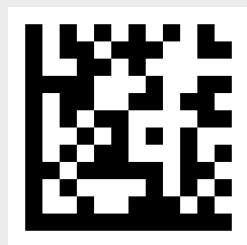
単一の長さに制限する



2つの異なる長さに制限する

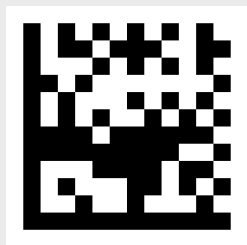


長さの範囲を制限する

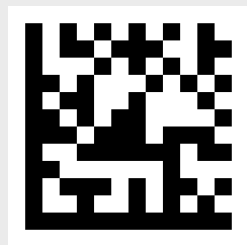


* 任意の長さ

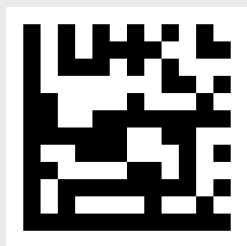
Interleaved 2 of 5



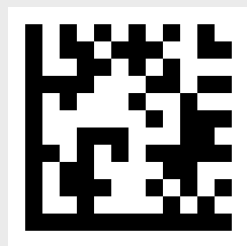
単一の長さに制限する



2つの異なる長さに制限する



長さの範囲を制限する



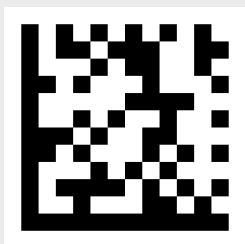
* 任意の長さ



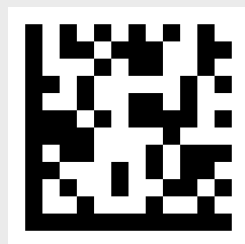


設定開始

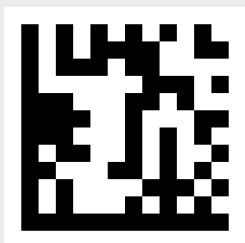
Code 11



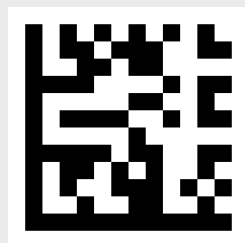
単一の長さに制限する



2つの異なる長さに制限する

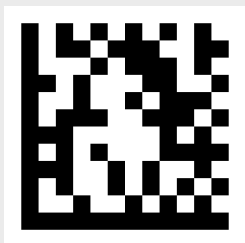


長さの範囲を制限する

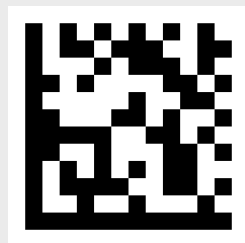


* 任意の長さ

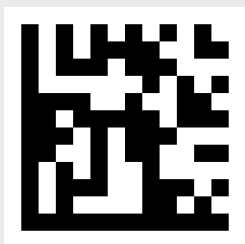
MSI Plessey



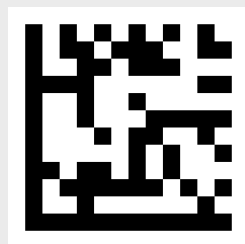
単一の長さに制限する



2つの異なる長さに制限する



長さの範囲を制限する



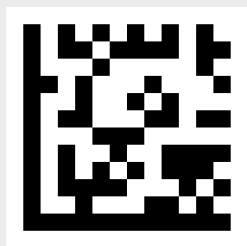
* 任意の長さ



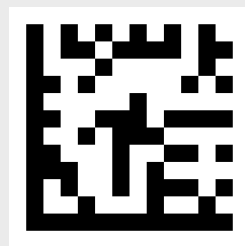


設定開始

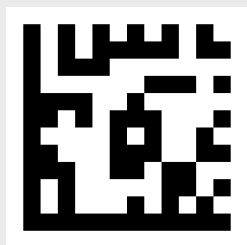
Matrix 2 of 5



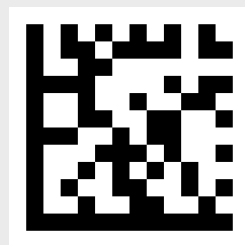
単一の長さに制限する



2つの異なる長さに制限する



長さの範囲を制限する



* 任意の長さ

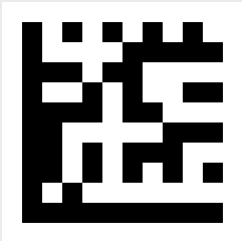
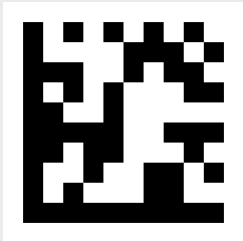
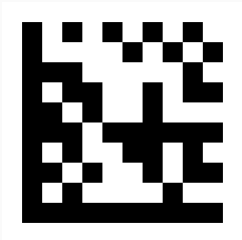
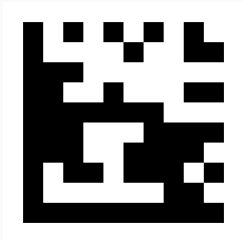
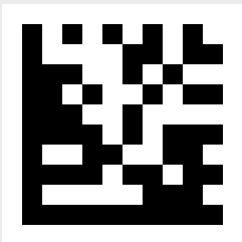
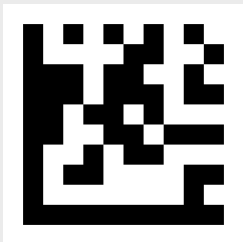
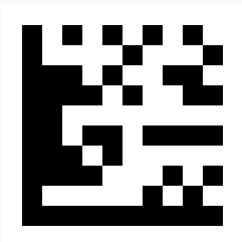
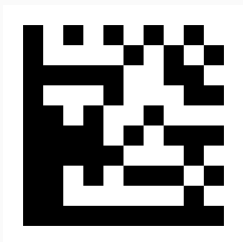
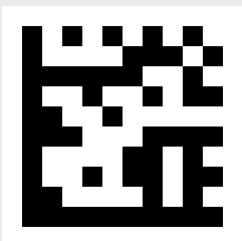
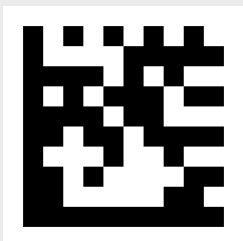




設定開始

8 付録

8.1 10進数

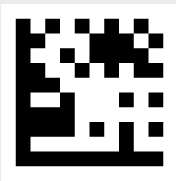
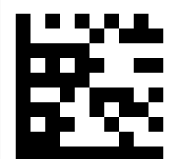
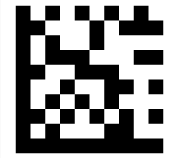
番号	セットアップコード	番号	セットアップコード
0		1	
2		3	
4		5	
6		7	
8		9	





8.2 ASCII コード表

制御文字（ファンクションキーのマッピング）

Hex	Dec	ASCII	Ctrl 文字モード	Alt + Unicode モード
00	0	Null	Ctrl+@	Alt + 000
01	1	Home	Ctrl+A	Alt + 001
02	2	End	Ctrl+B	Alt + 002
03	3	Up Arrow	Ctrl+C	Alt + 003
04	4	Down Arrow	Ctrl+D	Alt + 004
05	5	Left Arrow	Ctrl+E	Alt + 005
06	6	Right Arrow	Ctrl+F	Alt + 006
07	7	Null	Ctrl+G	Alt + 007
08	8		Backspace	Alt + 008
09	9		TAB	Alt + 009
0A	10	Null	Ctrl+J	Alt + 010
0B	11	Null	Ctrl+K	Alt + 011
0C	12	Null	Ctrl+L	Alt + 012
0D	13		Enter	Enter
0E	14	Page Up	Ctrl+N	Alt + 014
0F	15	Page Down	Ctrl+O	Alt + 015
10	16	F11	Ctrl+P	Alt + 016
11	17	Null	Ctrl+Q	Alt + 017
12	18	Null	Ctrl+R	Alt + 018
13	19	Null	Ctrl+S	Alt + 019
14	20	Null	Ctrl+T	Alt + 020
15	21	F12	Ctrl+U	Alt + 021
16	22	F1	Ctrl+V	Alt + 022
17	23	F2	Ctrl+W	Alt + 023
18	24	F3	Ctrl+X	Alt + 024
19	25	F4	Ctrl+Y	Alt + 025
1A	26	F5	Ctrl+Z	Alt + 026
1B	27	F6	Ctrl+[	Alt + 027

次のページに続く



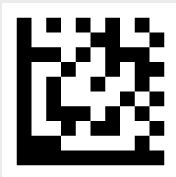
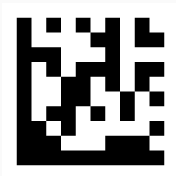
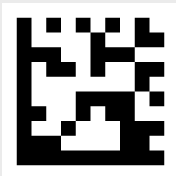
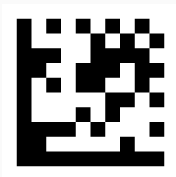
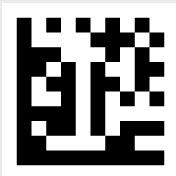
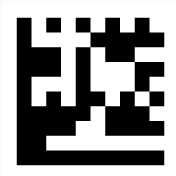


設定開始

表 5 - 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	Ctrl 文字モード	Alt + Unicode モード
1C	28	F7	Ctrl+\	Alt + 028
1D	29	F8	Ctrl+]	Alt + 029
1E	30	F9	Ctrl+^	Alt + 030
1F	31	F10	Ctrl+_	Alt + 031

印刷可能な文字と削除

Hex	Dec	ASCII	セットアップコード
20	32	SPACE	
21	33	!	
22	34	"	
23	35	#	
24	36	\$	
25	37	%	

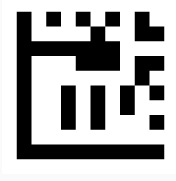
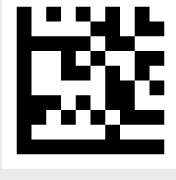
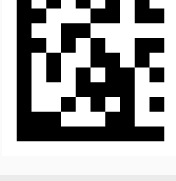
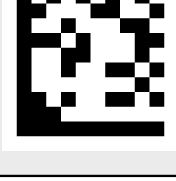
次のページに続く





設定開始

表 6 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	セットアップコード
26	38	&	
27	39	'	
28	40	(	
29	41	)	
2A	42	*	
2B	43	+	
2C	44	,	

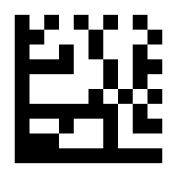
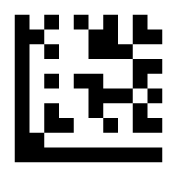
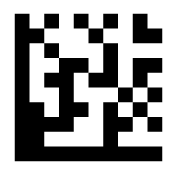
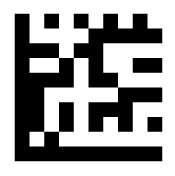
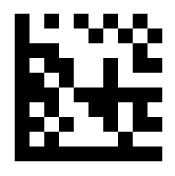
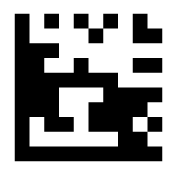
次のページに続く





設定開始

表 6 – 前のページからの続き

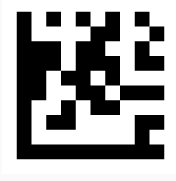
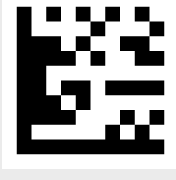
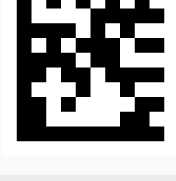
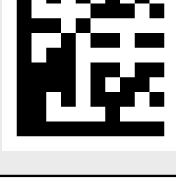
Hex	Dec	ASCII	セットアップコード
2D	45	-	
2E	46	.	
2F	47	/	
30	48	0	
31	49	1	
32	50	2	
33	51	3	

次のページに続く





表 6 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	セットアップコード
34	52	4	
35	53	5	
36	54	6	
37	55	7	
38	56	8	
39	57	9	
3A	58	:	

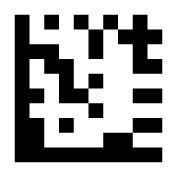
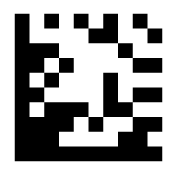
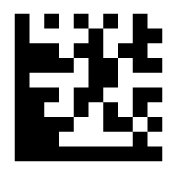
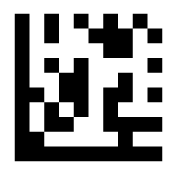
次のページに続く





設定開始

表 6 – 前のページからの続き

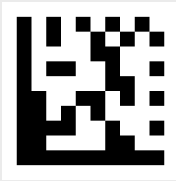
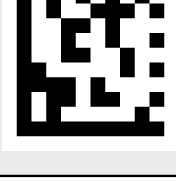
Hex	Dec	ASCII	セットアップコード
3B	59	;	
3C	60	<	
3D	61	=	
3E	62	>	
3F	63	?	
40	64	@	
41	65	A	

次のページに続く





表 6 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	セットアップコード
42	66	B	
43	67	C	
44	68	D	
45	69	E	
46	70	F	
47	71	G	
48	72	H	

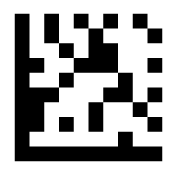
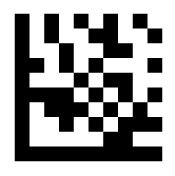
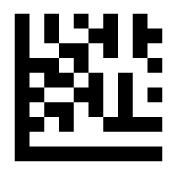
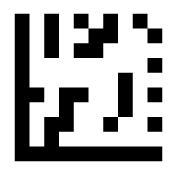
次のページに続く





設定開始

表 6 – 前のページからの続き

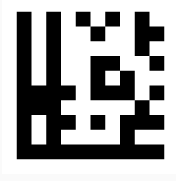
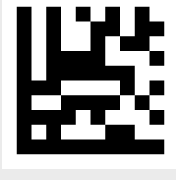
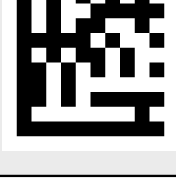
Hex	Dec	ASCII	セットアップコード
49	73	I	
4A	74	J	
4B	75	K	
4C	76	L	
4D	77	M	
4E	78	N	
4F	79	O	

次のページに続く





表 6 – 前のページからの続き

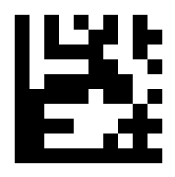
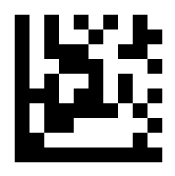
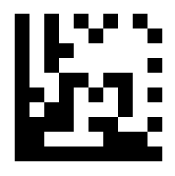
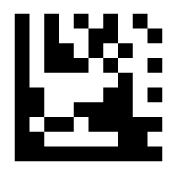
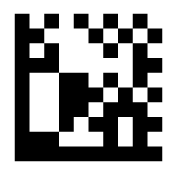
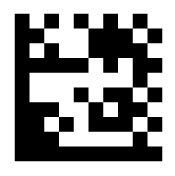
Hex	Dec	ASCII	セットアップコード
50	80	P	
51	81	Q	
52	82	R	
53	83	S	
54	84	T	
55	85	U	
56	86	V	

次のページに続く





表 6 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	セットアップコード
57	87	W	
58	88	X	
59	89	Y	
5A	90	Z	
5B	91	[	
5C	92	\	
5D	93	]	

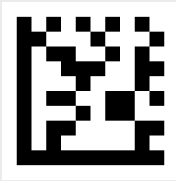
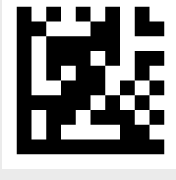
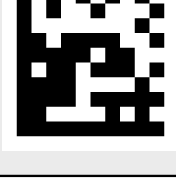
次のページに続く





設定開始

表 6 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	セットアップコード
5E	94	^	
5F	95	_	
60	96	`	
61	97	a	
62	98	b	
63	99	c	
64	100	d	

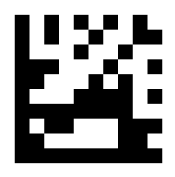
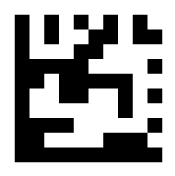
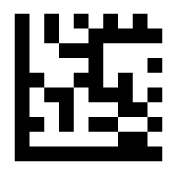
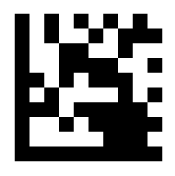
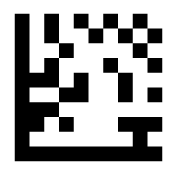
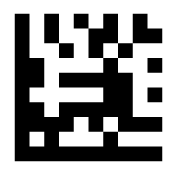
次のページに続く





設定開始

表 6 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	セットアップコード
65	101	e	
66	102	f	
67	103	g	
68	104	h	
69	105	i	
6A	106	j	
6B	107	k	

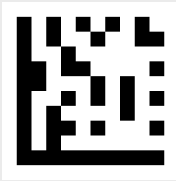
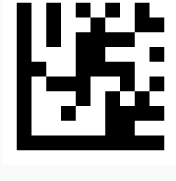
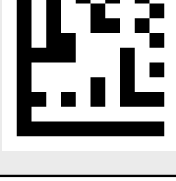
次のページに続く





設定開始

表 6 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	セットアップコード
6C	108	l	
6D	109	m	
6E	110	n	
6F	111	o	
70	112	p	
71	113	q	
72	114	r	

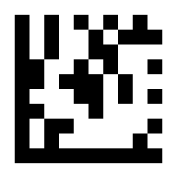
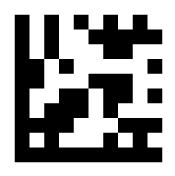
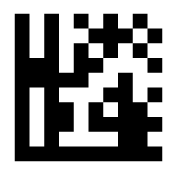
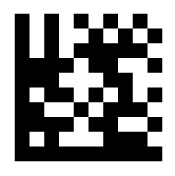
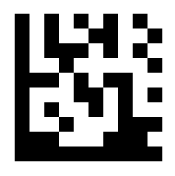
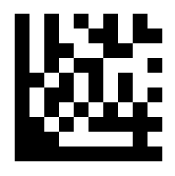
次のページに続く





設定開始

表 6 – 前のページからの続き

Hex	Dec	ASCII	セットアップコード
73	115	s	
74	116	t	
75	117	u	
76	118	v	
77	119	w	
78	120	x	
79	121	y	

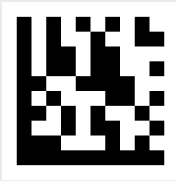
次のページに続く





設定開始

表 6 – 前のページからの続き

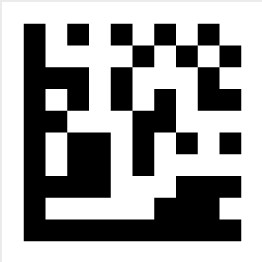
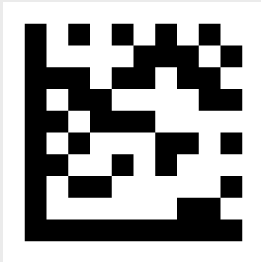
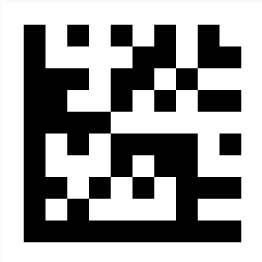
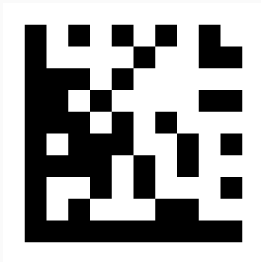
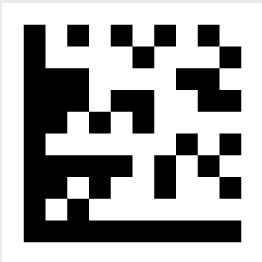
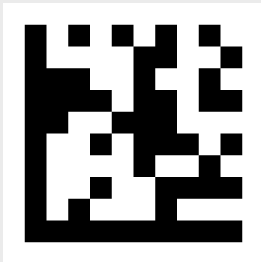
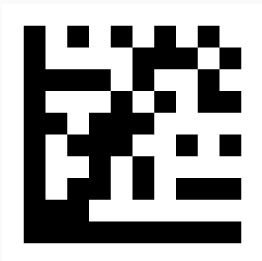
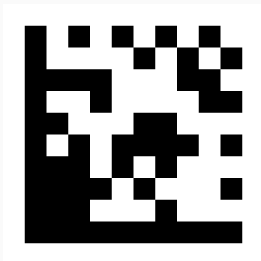
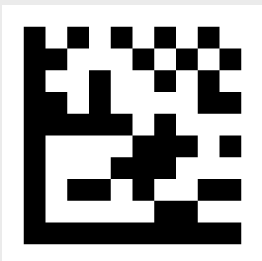
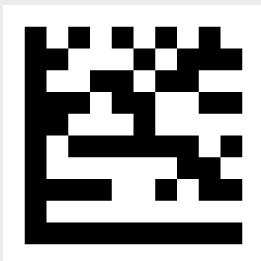
Hex	Dec	ASCII	セットアップコード
7A	122	z	
7B	123	{	
7C	124		
7D	125	}	
7E	126	~	
7F	127	Delete	

8.3 ファンクションキー





設定開始

ボタン	セットアップコード	ボタン	セットアップコード
Insert		Delete	
Home		End	
Up Arrow		Down Arrow	
Left Arrow		Right Arrow	
Shift		ESC	

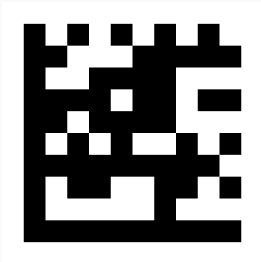
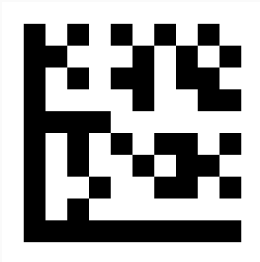
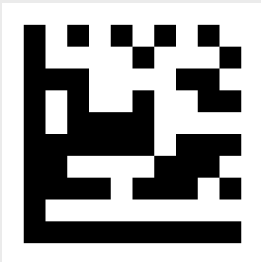
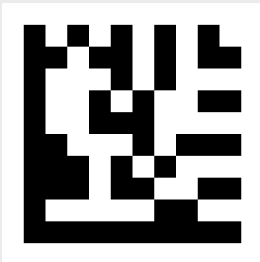
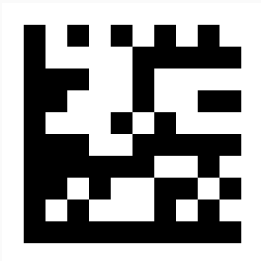
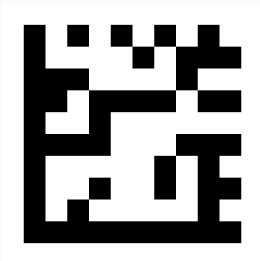
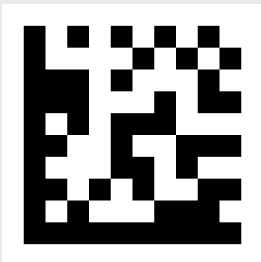
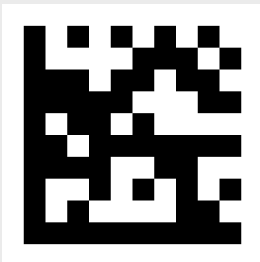
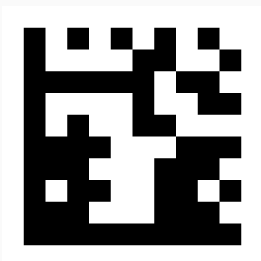
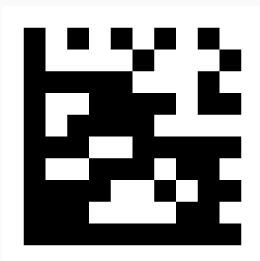
次のページに続く





設定開始

表 7 - 前のページからの続き

ボタン	セットアップコード	ボタン	セットアップコード
Page Up		Page Down	
F1		F2	
F3		F4	
F5		F6	
F7		F8	

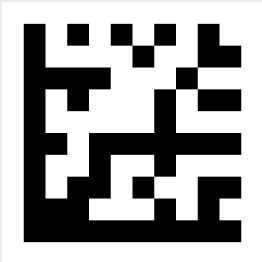
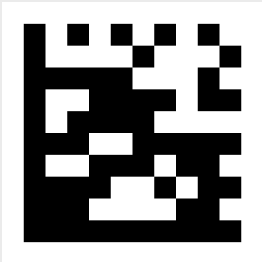
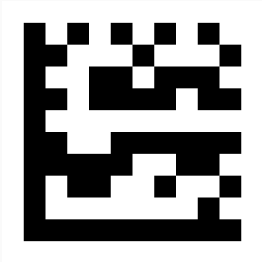
次のページに続く





設定開始

表 7 - 前のページからの続き

ボタン	セットアップコード	ボタン	セットアップコード
F9		F10	
F11		F12	